



Color LaserJet MFP E87640, E87650, E87660  
LaserJet MFP E82540, E82550, E82560

オンサイト設置ガイド

## 著作権およびライセンス

© Copyright 2017 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 5, 4/2019

## 商標について

Adobe®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国における登録マークです。

# 目次

<b>1 このプリンタについて</b> .....	<b>1</b>
オンサイト設置ガイドの目的 .....	2
注文情報 .....	3
お客様情報 .....	4
<b>2 設定</b> .....	<b>5</b>
設定オプション .....	6
HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660、および HP LaserJet MFP E82540、 E82550、E82560 .....	6
<b>3 ワークシート</b> .....	<b>9</b>
テクニカル サイトのセットアップ .....	10
物流情報 .....	12
ネットワーク/プリンタ ドライバの設定 .....	15
電子メール/送信先の設定 .....	16
<b>4 仕様</b> .....	<b>19</b>
サイズと重量の仕様 .....	20
システム構成の寸法 .....	21
基本的なプリンタの構成 .....	21
キャビネット構成のプリンタ .....	22
ブックレット フィニッシャ構成のプリンタ .....	23
ブックレット フィニッシャおよびサイド HCl 構成のプリンタ .....	24
動作時の周囲のスペース要件 .....	26
環境仕様 .....	27
電源要件 .....	28
<b>5 準備</b> .....	<b>29</b>
準備チェックリスト .....	30
開梱および基本的なアセンブリ .....	31

エンジン <sup>1</sup> の準備 .....	32
スタッキング .....	32
HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660、および HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560 .....	32
フィニッシャ .....	34
最初のサプライ品の取り付け .....	36
トナーの取り付け .....	36
HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 .....	36
HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560 .....	39
最初の電源オン .....	43
イメージング ドラムの取り付け (HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660) .....	43
イメージング ドラムの取り付け (HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560) .....	47
エンジンの調整およびテスト .....	51
トレイおよび給紙デバイスへの用紙のセット .....	51
設置場所への輸送の準備 .....	58
再梱包 (設置場所から) .....	59
近距離の移動 .....	59
長距離の移動 .....	59
<b>6 遅延差別化構成 (LPDC) .....</b>	<b>61</b>
LPDC の取り付け手順 .....	62
速度ライセンスを自動的にダウンロードおよび転送 .....	62
処理上の注意事項およびその他 .....	66
サポート情報 .....	66
<b>7 オンサイトの最終的なセットアップ .....</b>	<b>69</b>
オンサイトの最終的なセットアップのチェックリスト .....	70
セットアップ後のレーザー スキャナ アセンブリのクリーニング (HP Color LaserJet MFP E87640、 E87650、E87660) .....	71
レーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウのクリーニング (HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 のみ) .....	71
フロー文書フィーダの白いバーと CIS のクリーニング .....	72
スキャン ガラスのクリーニング : .....	73
エンジンとフィニッシャの間の縦方向の隙間を確認します。 .....	75
用紙トレイのセット .....	76
用紙トレイ ラベルの取り付け .....	77
ステイプル .....	79
フィニッシャを取り付けた後のエンジン ファームウェアのアップグレード .....	79
印刷とコピーのテスト .....	80

<b>8 取り付け手順の完了</b> .....	<b>81</b>
キャビネット スタンドとデュアル カセット フィーダ (DCF) の取り付け .....	82
HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560 でのキャビネットの取り付け .....	82
2000 枚 HCI .....	84
HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 での 2000 枚 HCI の取り付け .....	84
3000 枚 sHCI の取り付け .....	87
HP LaserJet 2000 枚 HCI にトレイ ヒーターをインストールする .....	89
フィニッシャ .....	90
HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 でのインナー フィニッシャの取り付け ...	90
インナー パンチの取り付け .....	91
ステイブラ/スタッカ フィニッシャ .....	93
ステイブラ/スタッカ フィニッシャ .....	93
パンチ付きブックレット メーカー フィニッシャ .....	94
HP LaserJet ジョブ セパレータの取り付け .....	96
ステイブル .....	97
車輪止め .....	104
<b>索引</b> .....	<b>107</b>



---

# 1 このプリンタについて

- [オンサイト設置ガイドの目的](#)
- [注文情報](#)
- [お客様情報](#)

## オンサイト設置ガイドの目的

製品を導入する前にこのオンサイト設置ガイドを使用してお客様のサイトを評価し、デバイス設置のための設定と準備を行います。サイトへの設置準備のため、事前にすべての必要な情報を確認し、問題を解決します。このワークブックには、お客様のサイトが電力、環境、ネットワーク、スペース、準備、およびセットアップの要件を満たしていることを確認するための情報が記載されています。

情報フォームには、お客様またはサイトの技術者が回答する必要がある必須の質問とチェックリスト項目があります。カスタマエクスペリエンスの低下を避けるため、これらの質問に回答せずにプリンタを配置しないでください。お客様が情報の提供を拒否している場合、納入および設置作業に与える影響についてお客様に知らせることは技術者の責任です。お客様のサイトがプリンタを収容できるかどうか、および保守スペースの要件を満たすかどうかを確認することが重要です。

一部のお客様向けの質問およびチェックリスト項目はオプションと記載されていますが、できる限りワークブックのすべての項目に入力してください。



# 注文情報

表 1-1 製品およびアクセサリ

カテゴリ	製品番号	サービス部品番号 (故障/修理)	製品/アクセサリの説明	枚数
給紙	Y1G16A	SAM-SL-HPU501T	HP LaserJet デパートメント キャビネット	
	Y1F98A	SAM-SL-PFP501D	HP LaserJet デュアル カセット デパートメント フィーダ	
	Y1G21A	SAM-SL-HCF501B	HP LaserJet 2000 枚大容量給紙トレイ部門 (HCI)	
	Y1F20A	SAM-SL-HCF501S	HP LaserJet 大容量給紙トレイ サイド部門 (sHCI)	
排紙	Y1G00A	SAM-SL-FIN502L	HP LaserJet インナー フィニッシャ	
	Y1G02A	SAM-SL-HPU501T	HP LaserJet インナー フィニッシャ ホール 2/3 パンチ	
	Y1G03A	SAM-SL-HPU501F	HP LaserJet インナー フィニッシャ ホール 2/4 パンチ	
	Y1G04A	SAM-SL-HPU501S	HP LaserJet インナー フィニッシャ スウェーデン パンチ	
	Y1G07A	SAM-SL-FIN701B	HP LaserJet ブックレット フィニッシャ	
	Y1G10A	SAM-SL-HPU701T	HP LaserJet フィニッシャ ホール パンチ 2/3 アクセサリ	
	Y1G11A	SAM-SL-HPU701F	HP LaserJet フィニッシャ ホール パンチ 2/4 アクセサリ	
	Y1G12A	SAM-SL-HPU701S	HP LaserJet フィニッシャ ホール パンチ スウェーデン アクセサリ	
	Y1G13A	SAM-SL-STP000	HP LaserJet Inner/Booklet フィニッシャ ステイプル	
	Y1G14A	SAM-SCX-STP000	HP LaserJet ステイプラ/スタッカ フィニッシャ ステイプル	
	Y1G01A	Y1G01-67901	HP LaserJet ジョブ セパレータ デパートメント	
	Y1G18A	SAM-SL-FIN701H	HP LaserJet ステイプラ/スタッカ フィニッシャ	
	アクセサリ	Y1G22A#BGJ	SAM-CLX-DHK11C	HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター アクセサリ デパートメント (110V)
Y1G22A#B19		SAM-CLX-DHK12C	HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター アクセサリ デパートメント (220V)	

# お客様情報

表 1-2 お客様情報

情報の種類	お客様の詳細
設置場所の住所 (お客様の住所と異なる場合)	
納入予定日または設置日時	
お客様の住所	
お客様の連絡先名 (オプション)	
お客様の電話番号とファックス番号 (オプション)	
主なオペレータまたはサイト設置連絡先名 (オプション)	
主なオペレータまたはサイト設置電話番号 (オプション)	
予備のお客様連絡先情報 (オプション)	
IT 連絡先名 (オプション)	
設置連絡先名	
設置連絡先電話番号	
HP 営業担当者名 (オプション)	
HP 営業担当者電話番号 (オプション)	
HP ソリューションアーキテクト	
HP ハードウェア サポートの技術者	
小売店名 (間接販売のお客様の場合) (オプション)	
小売店住所 (間接販売のお客様の場合) (オプション)	
小売店電話番号 (間接販売のお客様の場合) (オプション)	

---

## 2 設定

- [設定オプション](#)

## 設定オプション

HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660、および HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560



番号	コンポーネント	製品番号
1	HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560	<ul style="list-style-type: none"> <li>● E87640 (40ppm)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>– dn モデル : X3A87A</li> <li>– z モデル : X3A86A</li> </ul> </li> <li>● E87650 (50ppm)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>– dn モデル : X3A90A</li> <li>– z モデル : X3A89A</li> </ul> </li> <li>● E87660 (60ppm)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>– dn モデル : X3A93A</li> <li>– z モデル : X3A92A</li> </ul> </li> <li>● E82540 (40ppm)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>– dn モデル : X3A69A</li> <li>– z モデル : X3A68A</li> </ul> </li> <li>● E82550 (50ppm)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>– dn モデル : X3A72A</li> <li>– z モデル : X3A71A</li> </ul> </li> <li>● E82560 (60ppm)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>– dn モデル : X3A75A</li> <li>– z モデル : X3A74A</li> </ul> </li> </ul>
2	HP LaserJet デパートメント キャビネット	Y1G16A
3	HP LaserJet 2000 枚大容量給紙トレイ (HCL) 部門	Y1G21A
4	HP LaserJet デュアル カセット フィーダ (DCF) 部門	Y1F98A

番号	コンポーネント	製品番号
5	HP LaserJet 大容量給紙トレイ サイド部門 (sHCI)	Y1G20A
6	HP LaserJet ステイブラ/スタッカ フィニッシャー	Y1G18A 次のパンチ キットを使用できます： <ul style="list-style-type: none"> <li>● Y1G10A – HP LaserJet ホールパンチ 2/3 アクセサリ</li> <li>● Y1G11A – HP LaserJet ホールパンチ 2/4 アクセサリ</li> <li>● Y1G12A – HP LaserJet ホールパンチ スウェーデン アクセサリ</li> <li>● Y1G14A – HP LaserJet ステイブル/スタッカ フィニッシャー 補充用ステイブルカートリッジ</li> </ul>
7	HP LaserJet ブックレット フィニッシャー	Y1G07A 次のパンチ キットを使用できます： <ul style="list-style-type: none"> <li>● Y1G10A – HP LaserJet ホールパンチ 2/3 アクセサリ</li> <li>● Y1G11A – HP LaserJet ホールパンチ 2/4 アクセサリ</li> <li>● Y1G12A – HP LaserJet ホールパンチ スウェーデン アクセサリ</li> <li>● Y1G13A – HP LaserJet インナー フィニッシャーおよびブックレットメーカー フィニッシャー 補充用ステイブルカートリッジ</li> <li>● Y1G14A – HP LaserJet ステイブル/スタッカ フィニッシャー 補充用ステイブルカートリッジ</li> </ul>
8	HP LaserJet インナー フィニッシャー	Y1G00A 次のパンチ キットを使用できます： <ul style="list-style-type: none"> <li>● Y1G02A – HP LaserJet インナー フィニッシャー ホール 2/3 パンチ</li> <li>● Y1G03A – HP LaserJet インナー フィニッシャー ホール 2/4 パンチ</li> <li>● Y1G04A – HP LaserJet インナー フィニッシャー スウェーデン パンチ</li> <li>● Y1G13A – HP LaserJet インナー フィニッシャーおよびブックレットメーカー フィニッシャー 補充用ステイブルカートリッジ</li> </ul>
9	HP LaserJet ジョブセパレーター デパートメント	Y1G15A

番号	コンポーネント	製品番号
10	HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター デパート メント	Y1G22A  注記：設定には表示されません。 次のアクセサリも使用できます。  <ul style="list-style-type: none"> <li>Y1G22A#BGJ – HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター アクセサリ デパートメント (110V)</li> <li>Y1G22A#B19 – HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター アクセサリ デパートメント (220V)</li> </ul>
11	HP LaserJet 補充用ステイプル カートリッ ジ	<ul style="list-style-type: none"> <li>Y1G13A – HP LaserJet インナー フィニ ッシャおよびブックレット メーカー フィニッシャ補充用ステイプル カー トリッジ</li> <li>Y1G14A – HP LaserJet ステイプル/スタ ッカ フィニッシャ補充用ステイプル カートリッジ</li> </ul>
12	再使用可能ブラック リフト ハンドル取り 付けアセンブリ キット	JC82-00538A キット  SAM-JC82-00538A サービス部品  これらのハンドルは、初期エンジン持ち上 げ操作で使用します。再度使用可能です。

---

## 3 ワークシート

- [テクニカルサイトのセットアップ](#)
- [物流情報](#)
- [ネットワーク/プリンタドライバの設定](#)
- [電子メール/送信先の設定](#)

## テクニカルサイトのセットアップ

表 3-1 テクニカルサイトのセットアップワークシート

	はい/いいえ	注記
使用時のサイズ仕様に基 づいて MFP が設置場所に 物理的に収まりますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p><a href="#">19 ページの「仕様」</a>を参照してください。</p> <p>設置場所の 4 つの側面のすべてに 457.2mm の保守スペースを確保できる保守スペース要件も満たしている場所に設置することをお勧めします。保守のために訪問したときに保守スペース要件を満たすように機器の設置場所を変えることができます。</p>
フロアは水平ですか？ (オ プション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p><a href="#">19 ページの「仕様」</a>の重量の仕様に参照してください。</p>
床は安定していますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p><a href="#">19 ページの「仕様」</a>の重量の仕様に参照してください。</p>
保護または補強が必要な カーペットまたはフロー リングがありますか？  ある場合、カバーが必要な フローリングの長さはど れくらいですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>厚いカーペットがあると、MFP とフィニッシャの間が揃わなくなることがあります。</p>
近くの専用の回路から必 要な電源を利用できます か？  米国、EMEA、アジア太平 洋地域では、プリンタ用に 1 つの電源コンセントが 必要です。  または、すぐ近くの電源コ ンセントは定格で特定の 構成に電力を供給できま すか？  <a href="#">19 ページの「仕様」</a> で 詳細を参照し、注文品の具 体的な電源要件を確認し てください。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>コンセントは、MFP の設置予定の場所から 1.83m 以内にある必要があります。新しい専用の回路を使用する必要がある場合は、お客様と協力して設置前に作業を完了します。</p> <p><a href="#">19 ページの「仕様」</a>で詳細を参照し、注文品の具体的な電源要件を確認してください。</p> <p><b>注記：</b>他のデバイスからの干渉の可能性を回避するために、プリンタを専用の回路上に設置することをお勧めします。</p>
室内は、環境の仕様に満た していますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p><a href="#">19 ページの「仕様」</a>を参照してください。</p>



表 3-1 テクニカル サイトのセットアップ ワークシート (続き)

	はい/いいえ	注記
すぐ近くにネットワーク接続がありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	それが Ethernet であることを確認します。
MFP に直射日光が当たりますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
十分に冷却できますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<a href="#">19 ページの「仕様」</a> を参照してください。
適切に換気できますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
お客様の IT 部門は設置を承認していますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
お客様の IT 部門は一般に使用できるようにする前に製品をテストしますか？ (オプション)  テストする場合、テスト期間中にも指定された設置場所を使用することにお客様は同意していますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
設置技術者がお客様のオフィスに入る際にセキュリティ許可が必要ですか？  必要な場合、どのような手順で許可を取得しますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
許可の取得を誰が手配しますか？ (オプション)		

# 物流情報

表 3-2 物流ワークシート

	はい/いいえ	コメント/データ
お客様の「通常」の受け入れ時間は何時から何時までですか？		
お客様の納入希望時間はいつですか？(オプション)		
追加料金で「営業時間終了後」を希望していますか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
保険証書が必要ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
労働組合の制約または要件がありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
トラックの高さの搬入口がありますか？高さ制限がありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
地面から搬入口までの高さはどれくらいですか？		
搬入口にはドック レベラーがありますか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
搬入口にはドック プレートがありますか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
昇降装置付きのトラックが必要ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

表 3-2 物流ワークシート (続き)

	はい/いいえ	コメント/データ
利用可能な搬入口がなく地上からの納入が必要な場合、そのエリアに特別なカバーが必要ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
トラクタトレーラで納入エリアに入れますか？	<input type="checkbox"/> はい	
入れない場合、利用可能なトラクタトレーラの最大サイズはどれくらいですか？	<input type="checkbox"/> いいえ	
搬入口にシステムを開梱する場所がありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
ユニットの納入場所は搬入場所と同じフロアですか？異なる場合、エレベータを使用しますか？以下を確認してください。 エレベータを使用しない場合、どのような方法でユニットを納入しますか？ 搬入エリアからコピー機の予定の場所までの距離は、何メートルくらいですか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	現在のところ、MFP プリンタの移動に関して階段昇降介助機の使用は許可されていません。必要な場合は、MFP プリンタを木枠に入れたまま持ち上げるか巻き上げて直立位置に維持します。
納入経路の玄関口および廊下の寸法は最小限のシステム寸法要件を満たしていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	メイン MFP ユニットの箱を搬入するには、玄関口に 765mm の開口部が必要です。 箱の寸法の詳細については、 <a href="#">20 ページのサイズと重量の仕様</a> を参照してください。
予定されている納入場所への明確な経路がありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
コピー機を設置する部屋はフロアと水平ですか？ 水平ではない場合、斜道がありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

表 3-2 物流ワークシート (続き)

	はい/いいえ	コメント/データ
エンジンアセンブリを持ち上げるのに十分な人員がいますか? (必須)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	エンジンアセンブリは重いので、スタンドまたは DCF 上に持ち上げる作業は 4 人で行う必要があります。HP では、デバイスを持ち上げるときは、ブラック リフト アシスト ハンドルを使用することを推奨します。
お客様のオフィスで梱包材を破棄できる可能性がありますか? (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

# ネットワーク/プリンタ ドライバの設定

(HP 技術者が実施する場合)

表 3-3 ネットワーク/プリンタ ドライバワークシート

	はい/いいえ	コメント/データ
どのようなネットワークトポロジを使用していますか？		
サーバではどのオペレーティングシステムを使用していますか？		
クライアントではどのオペレーティングシステムを使用していますか？		
DHCP/BOOTP を使用していますか？	<input type="checkbox"/> はい	
使用していない場合、どの TCP/IP アドレスを MFP で使用しますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	
導入で使用する TCP/IP のバージョンは何ですか？	<input type="checkbox"/> はい	
使用しない場合、どのサブネットマスクアドレスを MFP で使用しますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	
使用しない場合、どのデフォルトゲートウェイアドレスを MFP で使用しますか？		
使用しない場合、ホスト名を追加で設定する必要がありますか？ (オプション)		

## 電子メール/送信先の設定


 **注記：** オプション：ハードウェア技術者が電子メール/送信先機能の設定を担当する場合にのみ記入します。

表 3-4 電子メール/送信先設定ワークシート

	はい/いいえ	コメント/データ
Active Directory、Novell、NTLMなども使用していますか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
DNSを使用していますか？(オプション)  使用している場合、ドメイン名は何ですか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
どのタイプのSMTPサーバを使用していますか？(MS Exchange、Lotus Notesなど)(オプション)  または、ISPメールサーバを使用している場合、サーバのIPまたはホスト名は何ですか？(オプション)		
どのOSがSMTPサーバにインストールされていますか？(オプション)		
LDAPは、SMTPサーバと同じサーバにインストールされていますか？(オプション)  異なる場合、LDAPサーバのOSは何ですか？(オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
SMTPサーバのTCP/IPアドレスまたはホスト名は何ですか？		
LDAPサーバのTCP/IPアドレスは何ですか？		
LDAPサーバのポート番号は何ですか？		
LDAPサーバの検索ルートは何ですか？		

表 3-4 電子メール/送信先設定ワークシート (続き)

	はい/いいえ	コメント/データ
フォルダへの送信はサポートされているか、必要ですか？  該当する場合、共有フォルダはどの OS 上にありますか？	<input type="checkbox"/> はい  <input type="checkbox"/> いいえ	
どの種類のファックスをサポートする必要がありますか？  アナログ、LAN、またはインターネットですか？		
LAN ファックスが必要な場合、LAN ファックス サーバは使用できますか？	<input type="checkbox"/> はい  <input type="checkbox"/> いいえ	
インターネット ファックスが必要な場合、インターネット ファックス サービスのサブスクリプションはありますか？	<input type="checkbox"/> はい  <input type="checkbox"/> いいえ	





---

## 4 仕様

- [サイズと重量の仕様](#)
- [システム構成の寸法](#)
- [動作時の周囲のスペース要件](#)
- [環境仕様](#)
- [電源要件](#)

## サイズと重量の仕様

表 4-1 個々のユニットの重量とサイズについて<sup>1</sup>

説明	マスター カートンのサイズ/総重量 (箱入り)				正味重量
	幅	奥行き	高さ	重量 (箱入り)	
HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660	dn モデル： 585mm (23 インチ)	dn モデル： 771.1mm (30.3 イン チ)	dn モデル： 932.2mm (36.7 インチ)	dn モデル： 131.6kg (290.2 ポン ド)	dn モデル： 113.1kg (249.3 ポンド)
	z モデル： 585mm (23 インチ)	z モデル： 771.1mm (30.3 イン チ)	z モデル： 932.2mm (36.7 インチ)	z モデル： 131.6kg (290.2 ポン ド)	z モデル： 113.1kg (249.3 ポンド)
HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560	dn モデル： 585mm (23 インチ)	dn モデル： 771.1mm (30.3 イン チ)	dn モデル： 932.2mm (36.7 インチ)	dn モデル： 114.5kg (252.5 ポン ド)	dn モデル： 95.6kg (210.8 ポンド)
	z モデル： 585mm (23 インチ)	z モデル： 771.1mm (30.3 イン チ)	z モデル： 932.2mm (36.7 インチ)	z モデル： 114.5kg (252.5 ポン ド)	z モデル： 95.6kg (210.8 ポンド)
HP LaserJet デュアル カセット フィーダ (DCF) 部門	585mm (23 インチ)	706.8mm (27.8 イン チ)	254mm (10 インチ)	24.6kg (54.2 ポンド)	21kg (46.3 ポンド)
HP LaserJet キャビネット部門	585mm (23 インチ)	706.8mm (27.8 イン チ)	254mm (10 インチ)	15kg (33.07 ポンド)	11.9kg (26.3 ポンド)
HP LaserJet 2000 枚大容量給紙トレイ (HCI) 部門	575mm (23 インチ)	706.8mm (27.8 イン チ)	254mm (10 インチ)	33.8kg (74.4 ポンド)	28.3kg (62.48 ポンド)
HP LaserJet 大容量給紙トレイ サイド (sHCI) 部門	412.5mm (16.25 イン チ)	362mm (14 インチ)	533.4mm (21 インチ)	23.3kg (51.4 ポンド)	20.05kg (44.22 ポンド)
HP LaserJet インナー フィニッシャー	458mm (18 インチ)	491mm (19.3 イン チ)	173mm (6.8 インチ)	72.6kg (33 ポ ンド)	18.2kg (40.1 ポンド)
HP LaserJet ブックレット フィニッシャー	1003.3mm (39.75 イン チ)	673mm (26.75 イン チ)	587.5mm (23.5 インチ)	86.8kg (191.36 ポン ド)	62kg (136.68 ポンド)
HP LaserJet ステイプラ/スタッカ フィニッシャー	1003.3mm (39.75 イン チ)	673mm (26.75 イン チ)	587.5mm (23.5 インチ)	61.6kg (135.7 ポン ド)	194kg (88 ポンド)

<sup>1</sup> 重量とサイズの情報は概算であり、参照専用です。

# システム構成の寸法

## 基本的なプリンタの構成

基本的な構成には次のコンポーネントが含まれます。

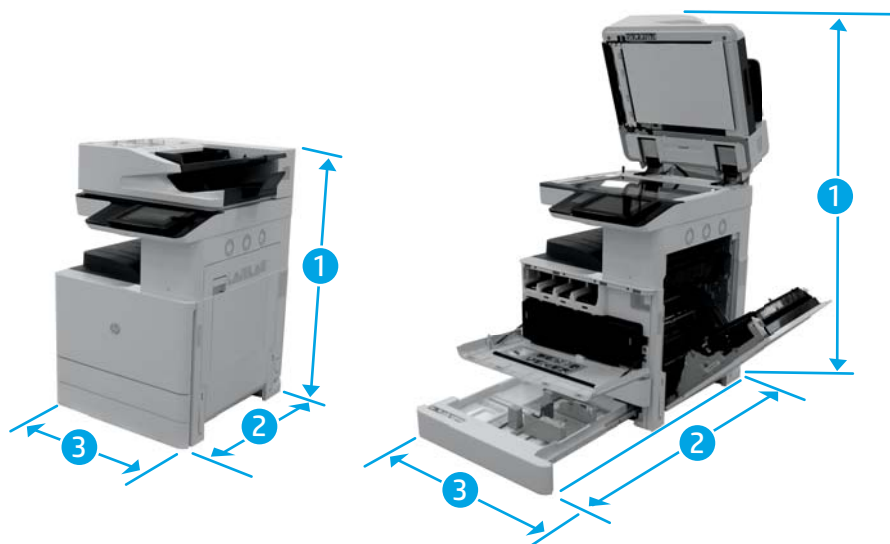


表 4-2 E87640、E87650、E87660 の寸法

	通常動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 932.2mm (36.7 インチ) z モデル : 932.2mm (36.7 インチ)	dn モデル : 775mm (36.1 インチ) z モデル : 775mm (36.1 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 771.1mm (30.3 インチ) z モデル : 771.1mm (30.3 インチ)	dn モデル : 1676mm (66 インチ) z モデル : 1676mm (66 インチ)
3. 幅	dn モデル : 585mm (23 インチ) z モデル : 585mm (23 インチ)	dn モデル : 1134mm (47 インチ) z モデル : 1134mm (47 インチ)
重量	dn モデル : 113.1kg (249.3 ポンド) z モデル : 113.1kg (249.3 ポンド)	

表 4-3 E82540、E82550、E82560 の寸法

	通常動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 932.2mm (36.7 インチ) z モデル : 932.2mm (36.7 インチ)	dn モデル : 775mm (36.1 インチ) z モデル : 775mm (36.1 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 771.1mm (30.3 インチ) z モデル : 771.1mm (30.3 インチ)	dn モデル : 1676mm (66 インチ) z モデル : 1676mm (66 インチ)

表 4-3 E82540、E82550、E82560 の寸法 (続き)

3. 幅	dn モデル : 585mm (23 インチ)	dn モデル : 1134mm (47 インチ)
	z モデル : 585mm (23 インチ)	z モデル : 1134mm (47 インチ)
重量	dn モデル : 95.6kg (210.8 ポンド)	
	z モデル : 95.6kg (210.8 ポンド)	

## キャビネット構成のプリンタ

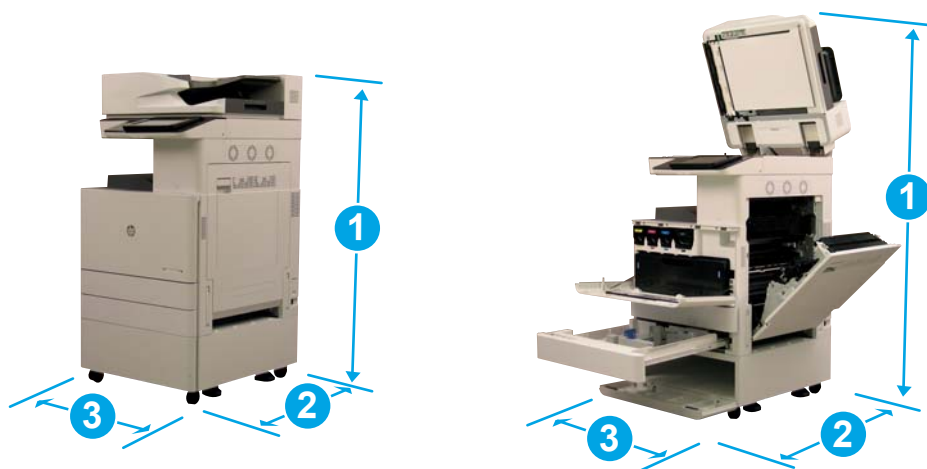


表 4-4 E87640、E87650、E87660 の寸法

	通常動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 1186.2mm (46.7 インチ)	dn モデル : 1029mm (46.1 インチ)
	z モデル : 1186.2mm (46.7 インチ)	z モデル : 1029mm (46.1 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 771.1mm (30.3 インチ)	dn モデル : 1676mm (66 インチ)
	z モデル : 771.1mm (30.3 インチ)	z モデル : 1676mm (66 インチ)
3. 幅	dn モデル : 585mm (23 インチ)	dn モデル : 1134mm (47 インチ)
	z モデル : 585mm (23 インチ)	z モデル : 1134mm (47 インチ)
重量	dn モデル : 125kg (275.6 ポンド)	
	z モデル : 125kg (275.6 ポンド)	

表 4-5 E82540、E82550、E82560 の寸法

	通常動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 1186.2mm (46.7 インチ)	dn モデル : 1029mm (46.1 インチ)
	z モデル : 1186.2mm (46.7 インチ)	z モデル : 1029mm (46.1 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 771.1mm (30.3 インチ)	dn モデル : 1676mm (66 インチ)
	z モデル : 771.1mm (30.3 インチ)	z モデル : 1676mm (66 インチ)

表 4-5 E82540、E82550、E82560 の寸法 (続き)

3. 幅	dn モデル : 585mm (23 インチ)	dn モデル : 1134mm (47 インチ)
	z モデル : 585mm (23 インチ)	z モデル : 1134mm (47 インチ)
重量	dn モデル : 107.5kg (237.1 ポンド)	
	z モデル : 107.5kg (237.1 ポンド)	

## ブックレット フィニッシャ構成のプリンタ

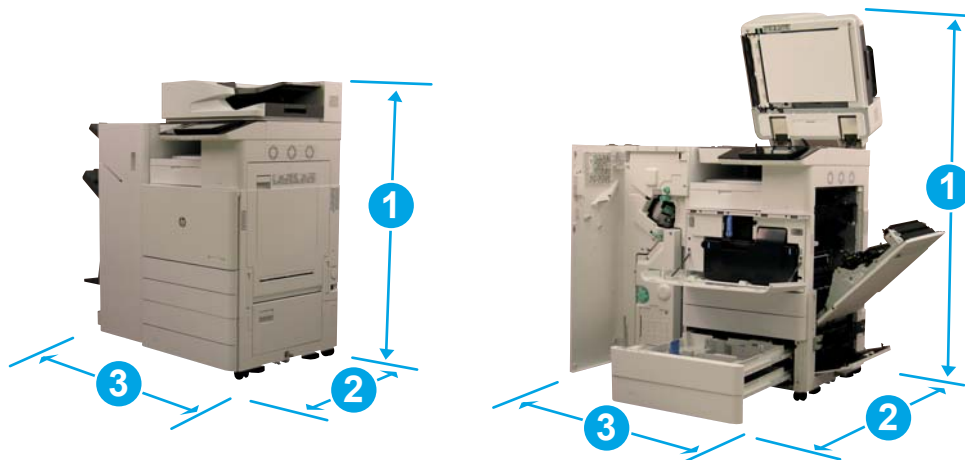


表 4-6 E87640、E87650、E87660 の寸法

	通常動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 1186.2mm (46.7 インチ)	dn モデル : 1029mm (46.1 インチ)
	z モデル : 1186.2mm (46.7 インチ)	z モデル : 1029mm (46.1 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 771.1mm (30.3 インチ)	dn モデル : 1676mm (66 インチ)
	z モデル : 771.1mm (30.3 インチ)	z モデル : 1676mm (66 インチ)
3. 幅	dn モデル : 1588.3mm (62.75 インチ)	dn モデル : 2137.3mm (86.75 インチ)
	z モデル : 1588.3mm (62.75 インチ)	z モデル : 2137.3mm (86.75 インチ)
重量	dn モデル : 196.1kg (432.28 ポンド)	
	z モデル : 196.1kg (432.28 ポンド)	

表 4-7 E82540、E82550、E82560 の寸法

	通常動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 1186.2mm (46.7 インチ)	dn モデル : 1029mm (46.1 インチ)
	z モデル : 1186.2mm (46.7 インチ)	z モデル : 1029mm (46.1 インチ)

表 4-7 E82540、E82550、E82560 の寸法 (続き)

2. 奥行き	dn モデル : 1774.1mm (70.05 インチ)	dn モデル : 2679.3mm (105.75 インチ)
	z モデル : 1774.1mm (70.05 インチ)	z モデル : 2679.3mm (105.75 インチ)
3. 幅	dn モデル : 1588.3mm (62.75 インチ)	dn モデル : 2137.3mm (86.75 インチ)
	z モデル : 1588.3mm (62.75 インチ)	z モデル : 2137.3mm (86.75 インチ)
重量	dn モデル : 178.6kg (393.78 ポンド)	
	z モデル : 178.6kg (393.78 ポンド)	

## ブックレットフィニッシャーおよびサイド HCI 構成のプリンタ

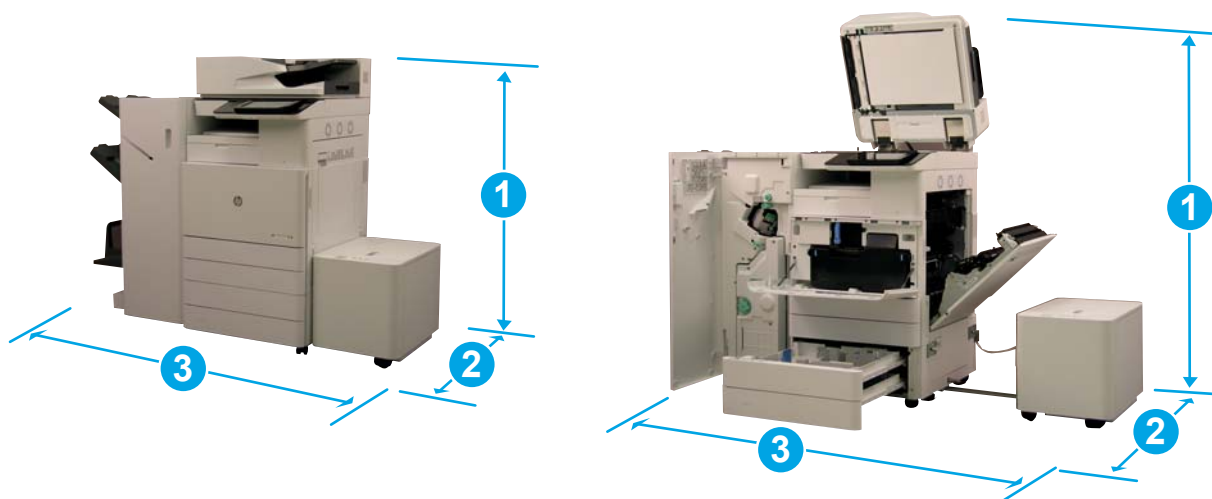


表 4-8 E87640、E87650、E87660 の寸法

	通常動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 1186.2mm (46.7 インチ)	dn モデル : 1029mm (46.1 インチ)
	z モデル : 1186.2mm (46.7 インチ)	z モデル : 1029mm (46.1 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 771.1mm (30.3 インチ)	dn モデル : 1676mm (66 インチ)
	z モデル : 771.1mm (30.3 インチ)	z モデル : 1676mm (66 インチ)
3. 幅	dn モデル : 2000.3mm (79 インチ)	dn モデル : 2549.3mm (103 インチ)
	z モデル : 2000.3mm (79 インチ)	z モデル : 2549.3mm (103 インチ)
重量	dn モデル : 216.16kg (476.5 ポンド)	
	z モデル : 216.16kg (476.5 ポンド)	

表 4-9 E82540、E82550、E82560 の寸法

	通常動作寸法	最大動作寸法
--	--------	--------

表 4-9 E82540、E82550、E82560 の寸法 (続き)


1. 高さ	dn モデル : 1186.2mm (46.7 インチ)	dn モデル : 1029mm (46.1 インチ)
	z モデル : 1186.2mm (46.7 インチ)	z モデル : 1029mm (46.1 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 1774.1mm (70.05 インチ)	dn モデル : 2679.3mm (105.75 インチ)
	z モデル : 1774.1mm (70.05 インチ)	z モデル : 2679.3mm (105.75 インチ)
3. 幅	dn モデル : 2000.3mm (79 インチ)	dn モデル : 2549.3mm (103 インチ)
	z モデル : 2000.3mm (79 インチ)	z モデル : 2549.3mm (103 インチ)
重量	dn モデル : 198.65kg (438 ポンド)	
	z モデル : 198.65kg (438 ポンド)	

## 動作時の周囲のスペース要件

適切な保守と換気を行うために、プリンタが装置の周りに十分なスペースのある場所に設置されていることを確認してください。ADF が完全に開かれている場合に、プリンタの上部に 508mm 以上の空間があることが必要です。コピー機の背面と壁の間には換気用の空間が必要です。

プリンタのパフォーマンスと適切な動作を確保するために、プリンタの周囲に以下のスペースが必要です。オプションを取り付ける場合は、そのために必要なスペースも用意します。

---

 **注記:** ドアやカバーを開けるように、プリンタの両側と前方にさらに 457.2mm のスペースを確保することをお勧めします。

---


- 後方のスペース : 457.2mm (18 インチ)
- 左側のスペース : 457.2mm (18 インチ)
- 右側のスペース : 457.2mm (18 インチ)



## 環境仕様

表 4-10 動作環境仕様

環境	推奨	許容値
温度	15 ~ 30°C	15 ~ 30°C
相対湿度	相対湿度 (RH) 20 ~ 80%	相対湿度 (RH) 20 ~ 80%

 **注記：**プリンタの動作環境は安定している必要があります。

## 電源要件

表 4-11 電源要件

項目	仕様
入力電圧 (ヨーロッパ)	AC 220 ~ 240V (+/- 10%)
入力電圧 (米国)	AC 110 ~ 127V (+/- 10%)
入力電圧 (AP)	AC 220 ~ 240V (+/- 10%)
定格周波数	50/60Hz (+/- 3%)

表 4-12 消費電力


項目	仕様
作動可能	300Wh 未満
通常動作	900Wh 未満
最大/ピーク	1300Wh 未満
スリープ	2.0Wh 未満
TEC	<ul style="list-style-type: none"><li>● E87640: 2.1kWh</li><li>● E87650: 2.717kWh</li><li>● E87660: 3.05kWh</li><li>● E82540: 2.1kWh</li><li>● E82550: 2.717kWh</li><li>● E82560: 3.1kWh</li></ul>
デフォルトのスリープ遅延時間	2 分
最大スリープ遅延時間	<ul style="list-style-type: none"><li>● E82540、E82550: 60 分</li><li>● E82560: 120 分</li><li>● E87640、E87650、E87660: 60 分</li></ul>


---

## 5 準備

- [準備チェックリスト](#)
- [開梱および基本的なアセンブリ](#)
- [最初のサプライ品の取り付け](#)
- [最初の電源オン](#)
- [エンジンの調整およびテスト](#)
- [設置場所への輸送の準備](#)
- [再梱包 \(設置場所から\)](#)

## 準備チェックリスト

 **注記：**準備担当者は、次の手順を正しく行うために**適切なトレーニングを受け**、すべての設置ガイドをダウンロードして使用する必要があります。一般的に準備は別の場所で行います。

 **注記：**組み立て担当者は、この作業を行うために**トレーニングと認定を受けている必要があります**。

**表 5-1 準備 (30 分以上 + オプション)**

- 備品を開梱して確認します - **4 人で持ち上げます** (10 分)。
- トレイまたはキャビネットを開梱します (5 分)。
- エンジンを開梱します (5 分)。
- エンジンを下部のアクセサリ上に置きます (注文している場合) - **4 人で持ち上げます** (2 分)。
- 梱包テープとスキャナのロックを外します (5 分)。
- トナーカートリッジを開梱して取り付けます (2 分)。

**表 5-2 組み立てとテスト (55 分以上 + オプション)**

- (構成に基づいて) 用紙処理やその他のアクセサリを取り付けます。
- イメージングユニットを取り付けます (5 分)。
- アカウントの適切なサイズに合わせてトレイの用紙ガイドを調整します。
- 用紙トレイをセットし、後部ガイドをロックします (5 分)。
- 電源と LAN ケーブルを接続し、メインスイッチをオンにします。
- 電源をオンにし、初期画面が表示されるまで待ちます (2 分)。
- 遅延差別化構成 (LPDC) を実行します (3 分)。  
**注記：** LPDC は電源投入後、自動的に設定されます。失敗した場合、またはインターネットが使用できない場合、LPDC 情報を手動でインストールする必要があります。
- 言語を選択し、日付/時刻を設定します (1 分)
- 最新のファームウェアに更新します (最大 20 分)  
**注意：** すべてのアクセサリは、ファームウェアをアップグレードする前に、デバイスに接続する必要があります。アクセサリを取り付けた後で、プリンタファームウェアとアクセサリの互換性を確保するために、ファームウェアを更新する必要があります。
- 設定およびデモページを印刷します (2 分)
- 基本機能のテストを実行します (10 分) - 印刷、コピー、および各アクセサリをテストします。
- アクセサリを取り外し、プリンタを移動できるように準備します (3 分)

## 開梱および基本的なアセンブリ

HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 製品および Y1F99A HP LaserJet 2000 枚 HCI 用。

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560 製品および Y1G16A HP LaserJet キャビネット

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

### HP Color LaserJet E87640、E87650、E87660、または HP LaserJet E82540、E82550、E82560 エンジン

1. 箱を開け、梱包材やエンジンの上に梱包されているアクセサリを取り外します。
2. エンジンからボックスを取り出し、エンジンの周囲のプラスチック製のバッグを引き下げます。

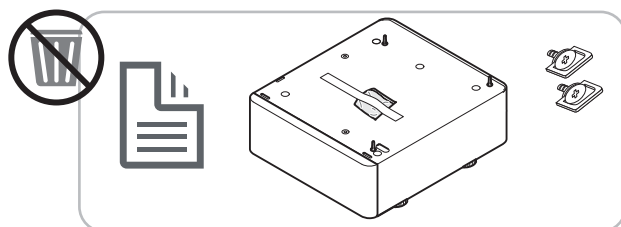
### HP LaserJet デュアル カセット デパートメント フィーダ (DCF) および HP LaserJet デパートメント キャビネット または 2000 枚 HCI

1. 箱を開け、DCF/キャビネットまたは 2000 枚 HCI の上にあるすべてのアクセサリ、マニュアル、梱包材を取り出します。

**△ 注意：** DCF/キャビネットや 2000 枚 HCI は 2 人で持ち上げる必要があります。

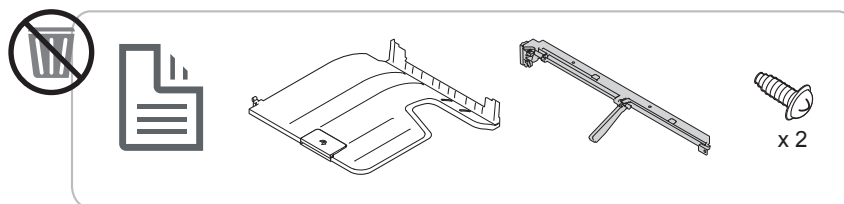
2. 輸送箱を横に傾け、DCF/キャビネットまたは 2000 枚 HCI を箱から慎重に取り出します。
3. 輸送用のバッグから DCF/キャビネットまたは 2000 枚 HCI を取り出し、DCF とトレイの外側からすべてのテープと梱包材を取り外します。

**📌 重要：** 2000 枚 HCI/キャビネット シャーシの上部に、2 個の蝶ナットがテープで留められています。エンジンを DCF/キャビネットおよび 2000 枚 HCI に取り付けるための蝶ナット/位置合わせピンを保管しておきます。



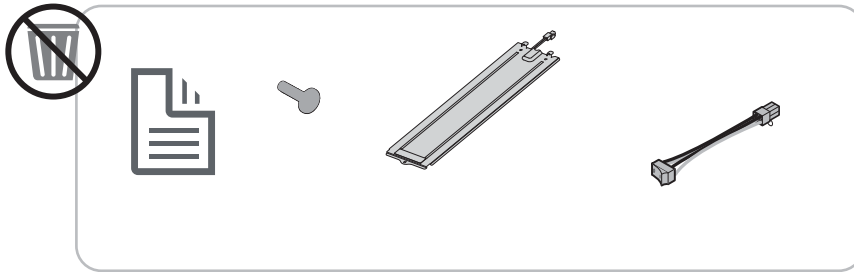
### HP ジョブ セパレータ

- ▲ ジョブ セパレータを開梱します。



## HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター

- ▲ ヒーターの内容を確認し、保守技術者または取り付け担当者の作業のためにそれらをボックスに入れたままにします。



## エンジンの準備

HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 の場合：  
[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560 の場合：  
[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

---

**⚠ 注意：** エンジンアセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。

---

1. 発泡スチロールやプラスチックなどの梱包材を取り外します。
2. エンジンに貼られているテープはそのままにします。

## スタッキング

HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 の場合：  
[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

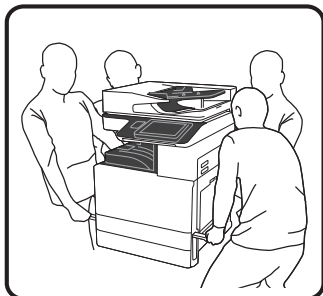
HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560 の場合：  
[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

## HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660、および HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560

---

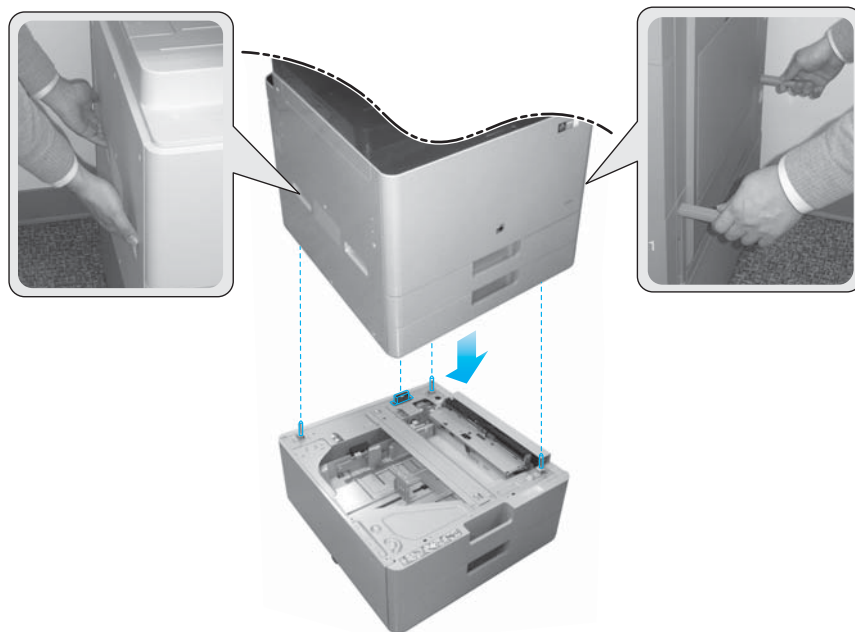
**⚠ 注意：** エンジンアセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。

---



## DCF/キャビネットまたは HCI の上にエンジンを積み重ねる

1. プリンタの左側の持ち上げ穴に2つの黒い再利用可能な持ち上げ用ハンドルを取り付けます。
2. プリンタの右側にある2つの持ち上げバーを開きます。
3. 両端から注意してエンジンアセンブリを持ち上げ、DCF/2000枚 HCI 上の位置決めピンとコネクタに合わせてエンジンを調整してから、DCF/2000枚 HCI の上にエンジンを慎重に降ろします。



4. 2000枚 HCI およびキャビネットの2個の蝶ネジを取り付けます。
5. スキャナのロックねじを取り外します。

**⚠ 注意：**プリンタの電源をオンにする前に、スキャナのロックねじを取り外す必要があります。

## サイド HCI (sHCI) の準備


[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

1. コンテナの上部を切ります。
2. キャビネットのコンテナを開きます。
3. レール、位置合わせブラケット、付属のハードウェア、ねじが梱包されている輸送用発泡スチロールを取り出します。これらを保管しておきます。

**⚠ 注意：**sHCI をコンテナから持ち上げて取り出す作業は2人で行う必要があります。

4. キャビネットを段ボール箱から簡単に取り出せるように箱を横に傾けます。
5. 段ボール箱から sHCI をスライドさせて引き出します。
6. sHCI からプラスチック製のバッグを取り除きます。
7. sHCI を回転させてキャスターが下になるように直立させます。

8. すべての梱包材と梱包テープを sHCI から取り外します。
9. sHCI の上部を開け、輸送用発泡スチロールと梱包テープを取り外します。


 **注記**：輸送用発泡スチロールを取り外すには、発泡スチロールの下部を持ち、まっすぐ上に持ち上げて取り外します。

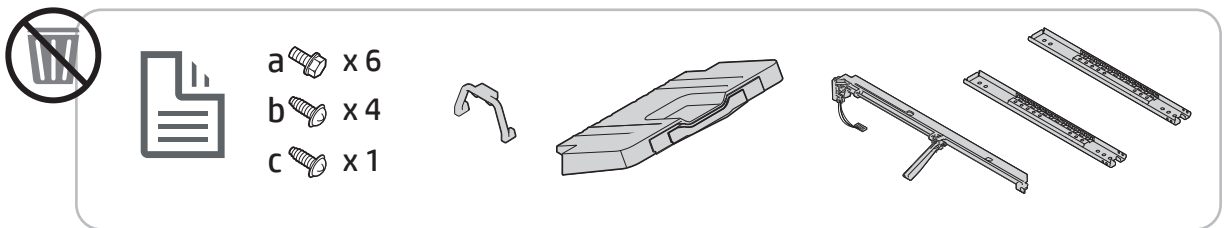
## フィニッシャ

### HP LaserJet インナー フィニッシャ

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

- ▲ 内部フィニッシャを開梱します。


 **注記**：一部の部品は梱包材に埋もれている場合があります。

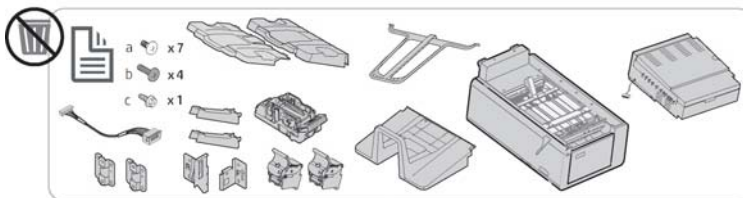


### HP LaserJet ブックレット フィニッシャ

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

- ▲ ブックレット フィニッシャを開梱します。

 **注記**：一部の部品は梱包材に埋もれている場合があります。




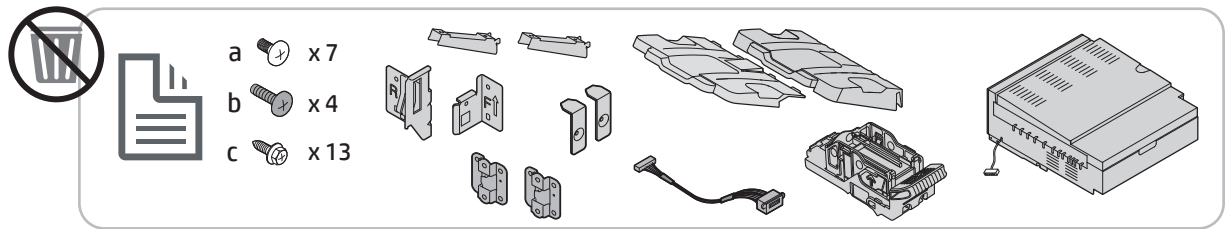
### HP LaserJet ステイプラ/スタッカ フィニッシャ

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

- ▲ ステイプラ/スタッカ フィニッシャを開梱します。



 **注記：**一部の部品は梱包材に埋もれている場合があります。




# 最初のサプライ品の取り付け

## トナーの取り付け

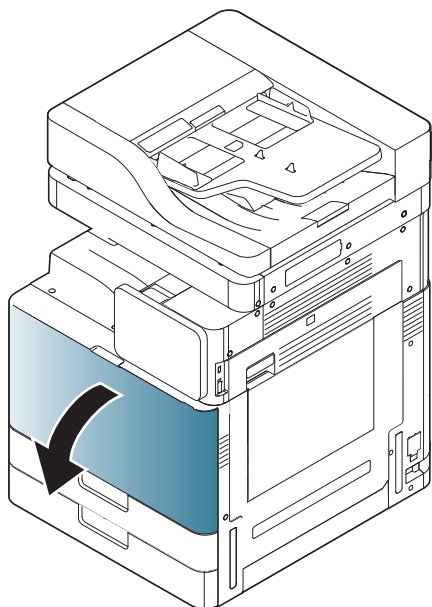
HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

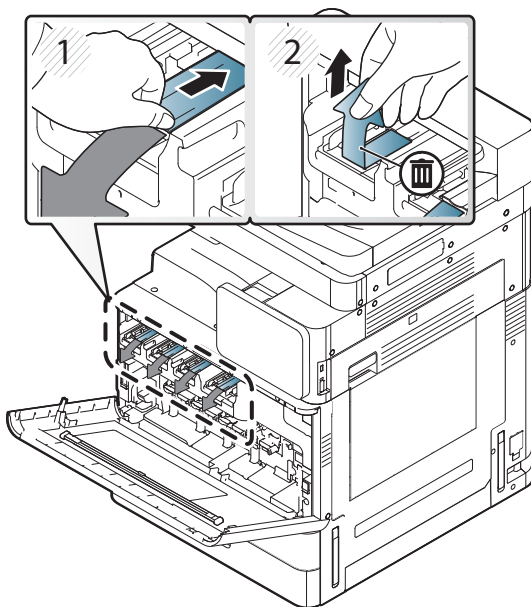
 **注記：** プリンタの内側にある手順に従います。

トナー カートリッジを取り付ける方法に関する最新情報については、[ここをクリックしてこの手順に関するビデオをご覧ください。](#)

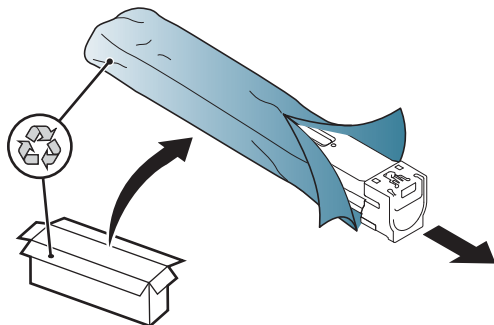
1.



2.

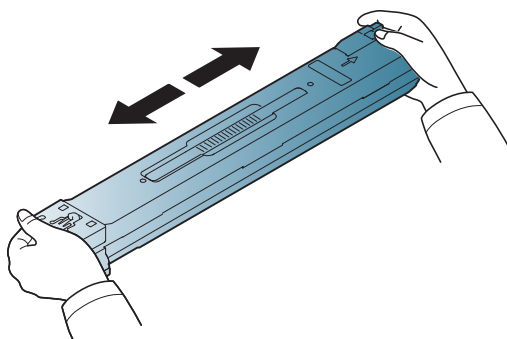


3.

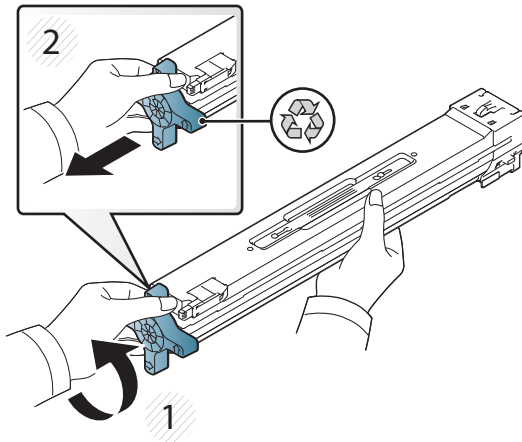


4. トナーカートリッジを左右に10回以上強く振ります。

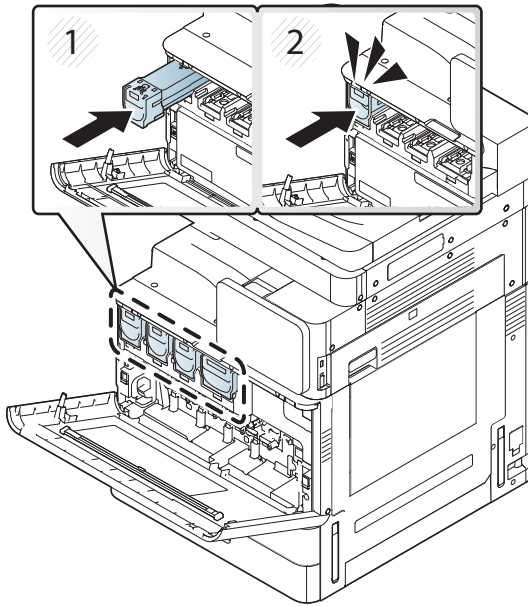
- トナーカートリッジを90度回転して上部の青いハンドルを向こうに向けて、振る手順を繰り返します。
- トナーカートリッジを90度回転して上部の青いハンドルを下に、シャッターを上に向け、振る手順を繰り返します。
- トナーカートリッジを90度回転して青いハンドルを手前に向けて、振る手順を繰り返します。



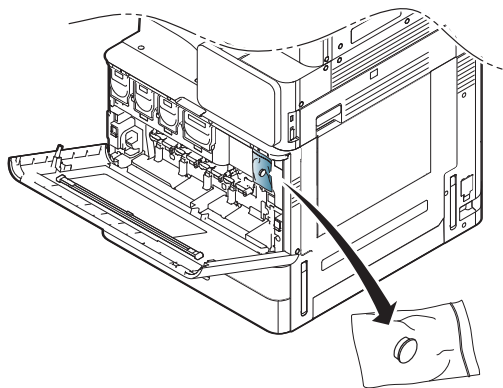
5.



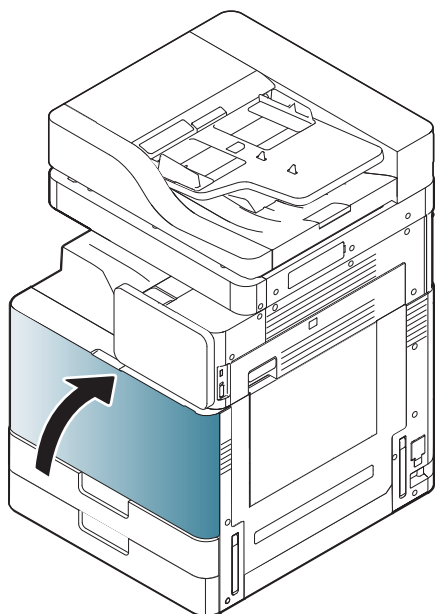
6.



7.




8.

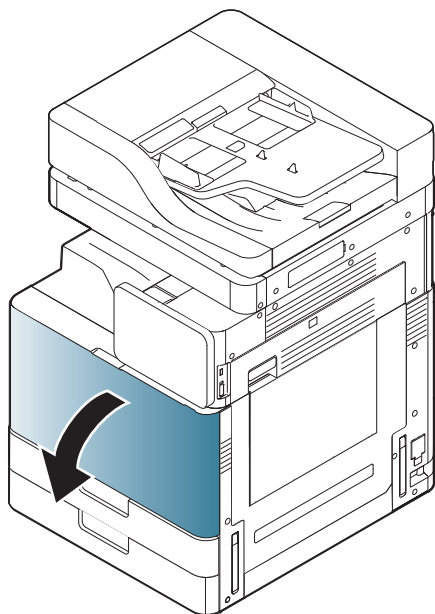


## HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560

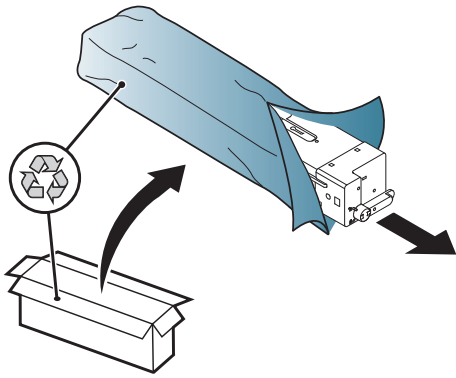
[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

 **注記：** プリンタの内側にある手順に従います。

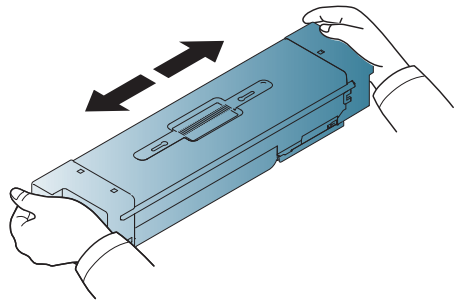
1.



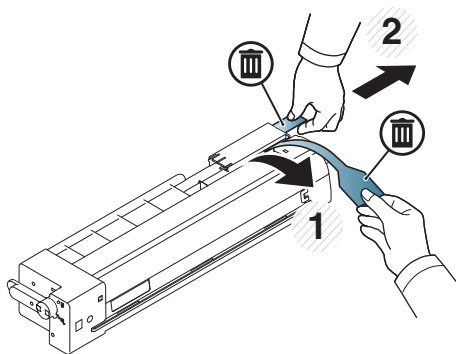
2.



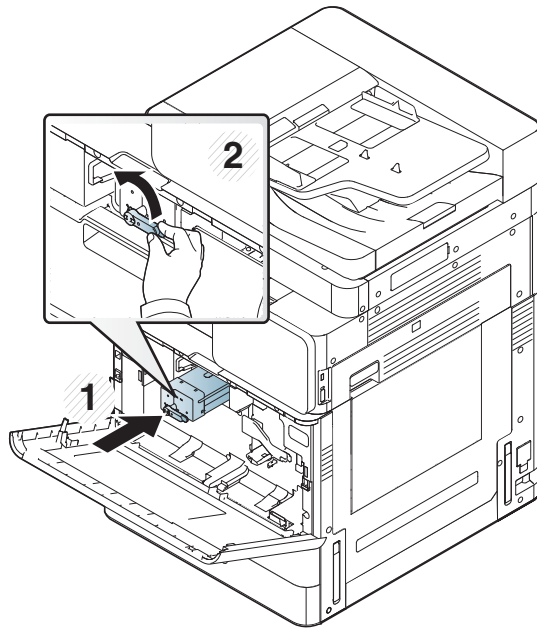
3. トナーが容器内で均一になるよう、トナーカートリッジを左右に強く振ります(約10回)。



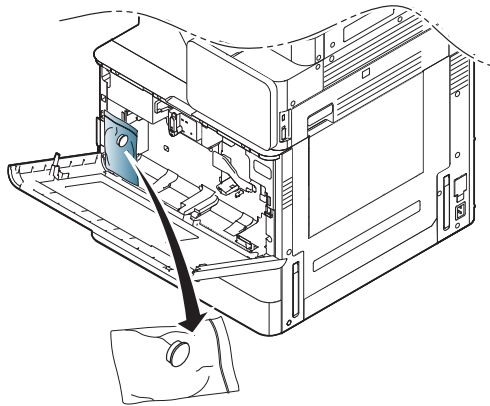
4.



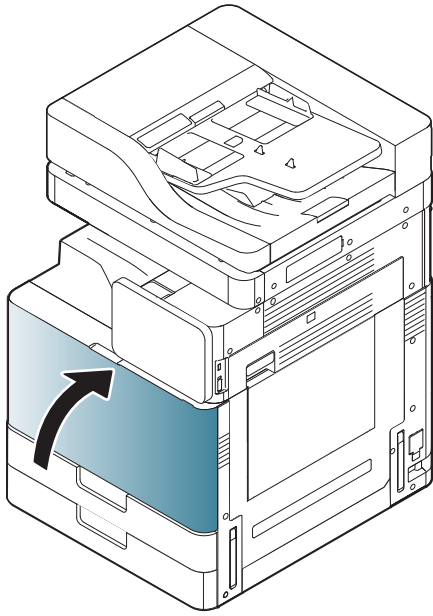
5.



6.



7.







# 最初の電源オン

## イメージング ドラムの取り付け (HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660)


[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

 **注記：** 技術者は、この作業を行うためにトレーニングと認定を受けている必要があります。

 **注意：** プリンタの損傷を防ぐため、プリンタに付属の電源コード以外は使用しないでください。

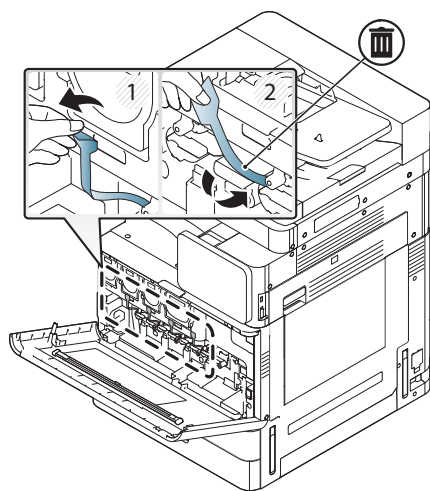
**注意：** プリンタの電源をオンにする前に、スキャナのロックねじを取り外す必要があります。

プリンタの定格電圧が記載されたラベルは、プリンタ背面に貼付されています。

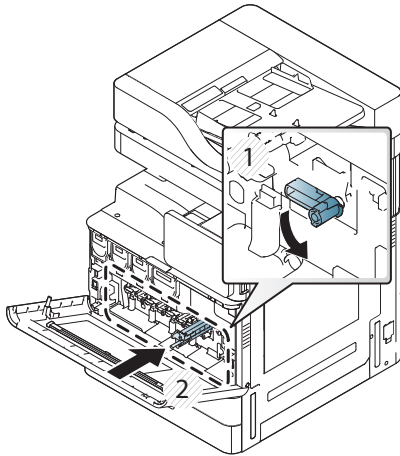
 **注記：** 電源がプリンタの定格電圧に対して適切なことを確認してください。定格電圧は、プリンタのラベルに記載されています。プリンタで使用する電圧は 110～127VAC または 220～240VAC、周波数は 50/60Hz です。

1. 各現像装置から梱包材を取り外します。赤いテープをエンジンから下に引き、現像装置からまっすぐ引き出します。

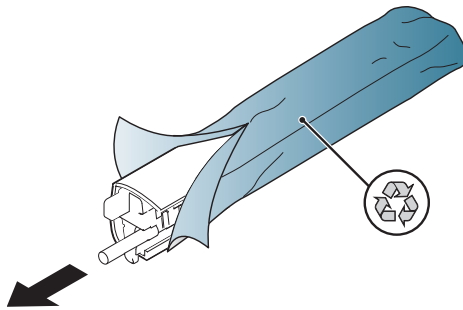
 **注意：** すべての梱包テープが取り外されていることを確認します。



2. 各カラーの位置のドラムロックレバーを下げます。

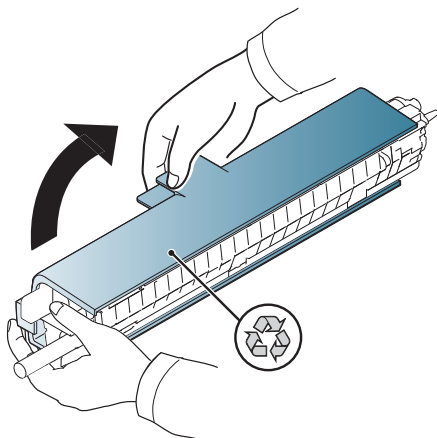


3. イメージングドラムを梱包材から取り外します。




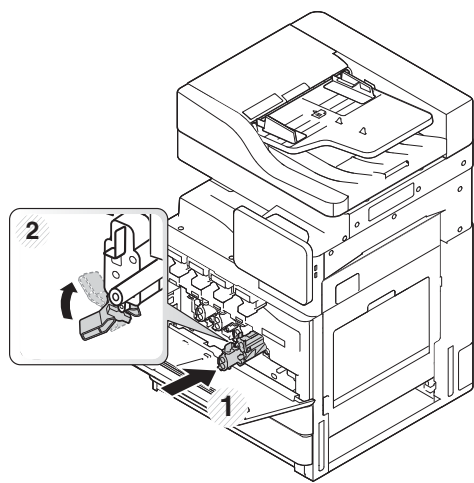
4. イメージングドラムを回転させて、両端の2つのオレンジ色のタブを外して、オレンジ色のプラスチック製カバーを取り外します。矢印の方向に取り外します。

**⚠ 注意：** 緑色のドラムには触れないでください。

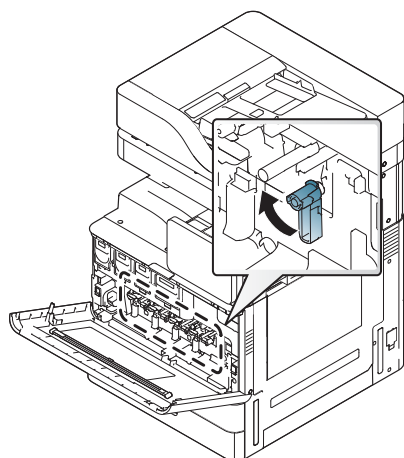


5. イメージングドラムの下部を一方の手で支え、一方の手でハンドルの前面を持ちます。廃棄トナー接続部をハンドルとして使用しないでください。

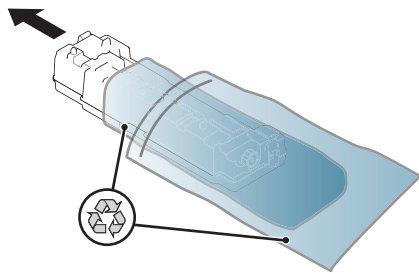
 **注記：** イメージングドラムの右側にあるガイドをエンジン内のガイドに合わせます。



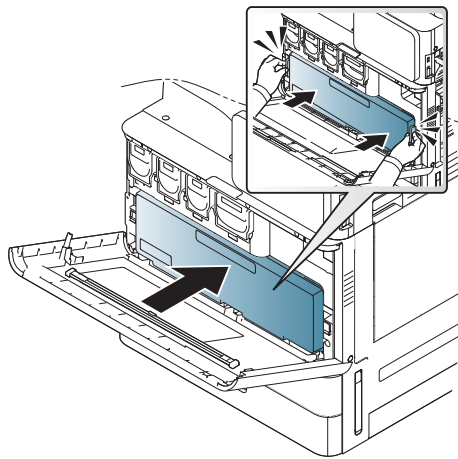
6. ガイドを使用してプリンタ内にスライドさせて押し込みます。
7. 下部のレバーを(約90度)上に回転させて位置をロックします。



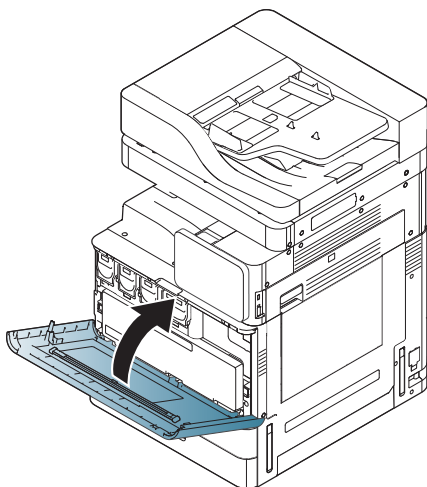
8. 輸送用の袋からトナー回収ボトルを取り外します。



9. タブがカチッとはまるまで両側を押し込んで TCU を取り付けます。




10. 正面ドアを閉じます。



## イメージング ドラムの取り付け (HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560)


[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

 **注記**：技術者は、この作業を行うためにトレーニングと認定を受けている必要があります。

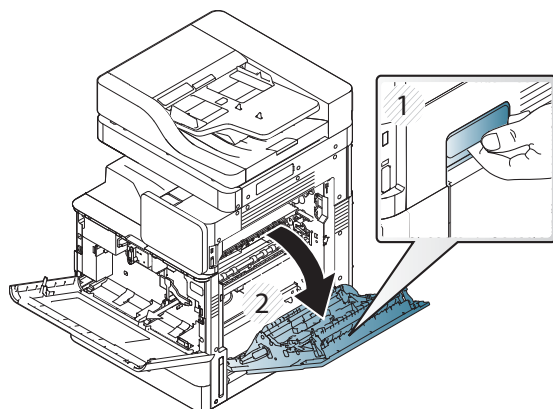
 **注意**：プリンタの損傷を防ぐため、プリンタに付属の電源コード以外は使用しないでください。

**注意**：プリンタの電源をオンにする前に、スキヤナのロックねじを取り外す必要があります。

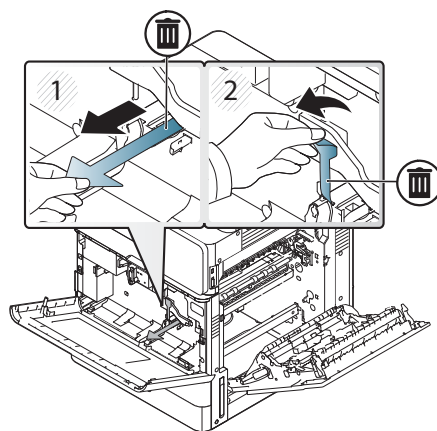
プリンタの定格電圧が記載されたラベルは、プリンタ背面に貼付されています。

 **注記**：電源がプリンタの定格電圧に対して適切なことを確認してください。定格電圧は、プリンタのラベルに記載されています。プリンタで使用する電圧は 110～127VAC または 220～240VAC、周波数は 50/60Hz です。

1. ラッチを持ち矢印の方向に開いて右のドアを開きます。

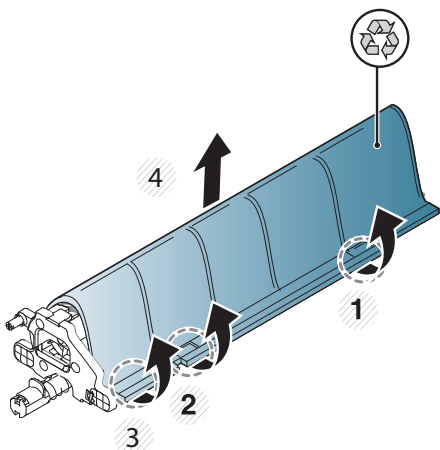


- 赤いテープを矢印の方向にまっすぐ引き出して取り外します。現像装置から2つ目の梱包材を取り外します。赤いテープをエンジンから下に引き、現像装置からまっすぐ引き出します。



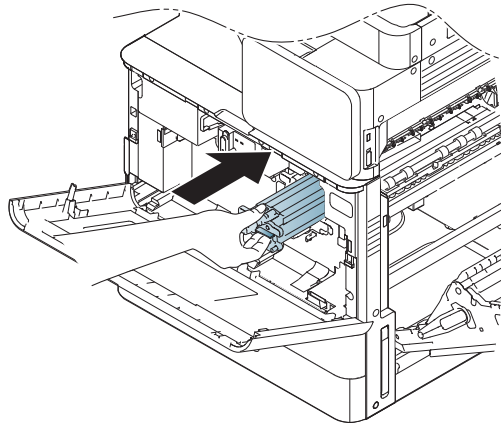
- イメージングドラムを輸送用の袋から取り出します。オレンジ色の梱包材をドラムから取り外します。中央(番号2)と両端(番号1、3)のタブをリリースしてオレンジの梱包材を取り外します(番号4)。

**⚠ 注意：** 緑色のドラムに触れないようにし、光に当たらないようにしてください。

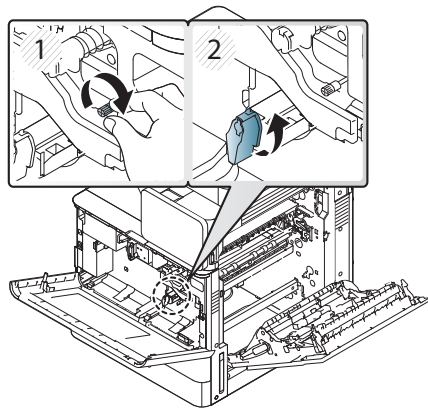


- 下部の中央にプラスチック製のハンドルがあり、エンジンに取り付ける際に役に立ちます。
  - ▲ エンジンの上部の開口部にイメージングドラムを取り付けます。

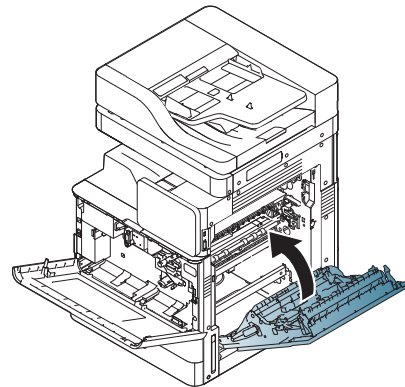
**⚠ 注意：** イメージングドラムの上部のガイドがエンジンの内側のガイドに正しく揃っていることを確認してから押し込みます。揃っていないと、ドラムに傷が付きま



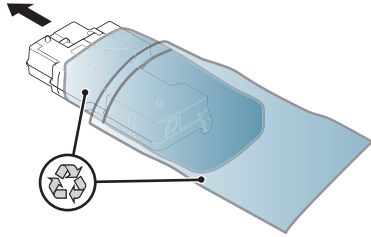
5. 左側にある蝶ねじを回し、現像装置のロックレバーを上回転させます。



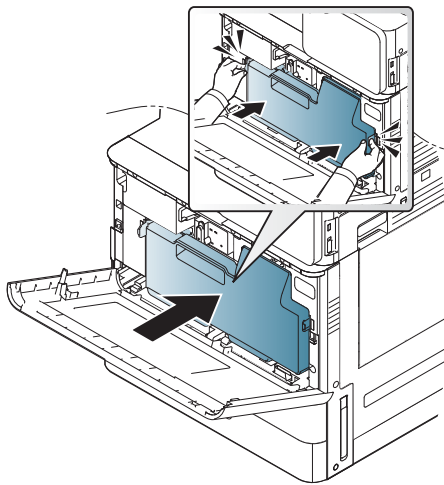
6. 右のドアを閉めます。



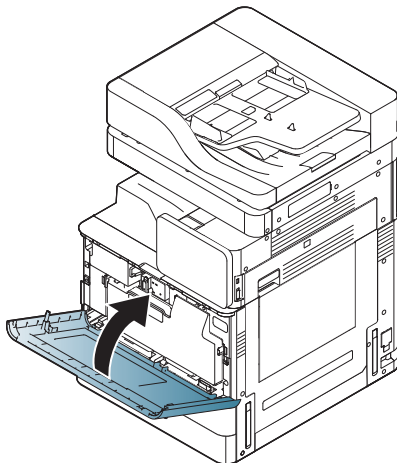
7. 輸送用の袋からトナー回収ボトルを取り出します。



8. タブがカチッとハマるまで両側を押し込んで取り付けます。




9. 正面ドアを閉じます。







# エンジンの調整およびテスト

## トレイおよび給紙デバイスへの用紙のセット

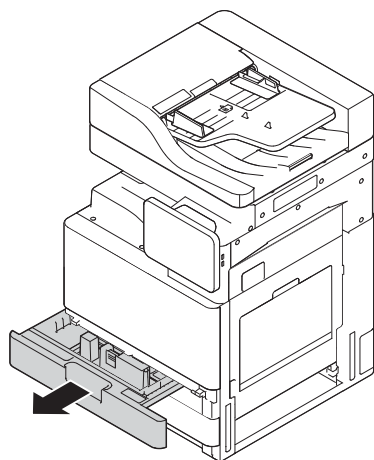
 **注記:** 用紙をセットする前にすべての梱包テープとその他の梱包材がトレイから取り除かれていることを確認してください。

 **注記:** トレイの前面パネルに取り付け用の用紙トレイ ラベルが貼られていることを確認します。

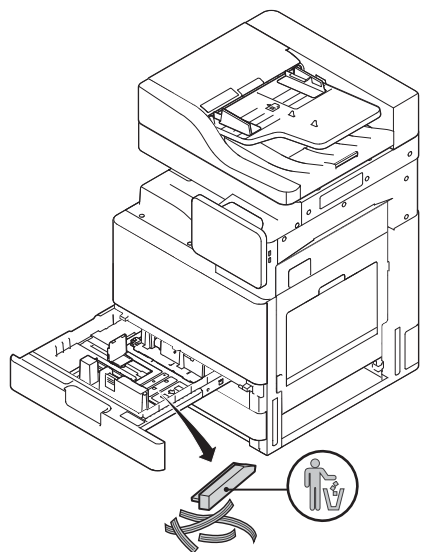
 **注記:** トレイのデフォルト設定は、A4用紙サイズに設定されます。レター用紙サイズを使用している場合は、レターサイズに合わせてガイドを調整します。

## プリンタのトレイへの用紙のセット

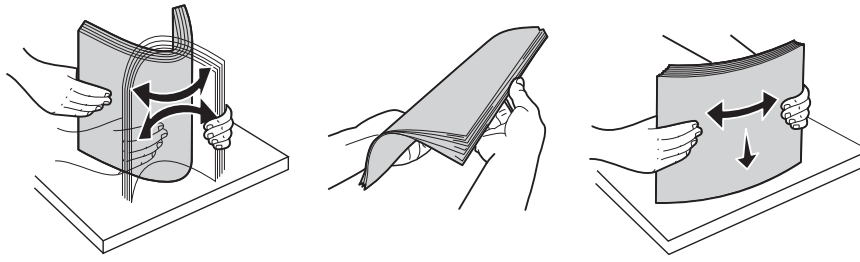
1.



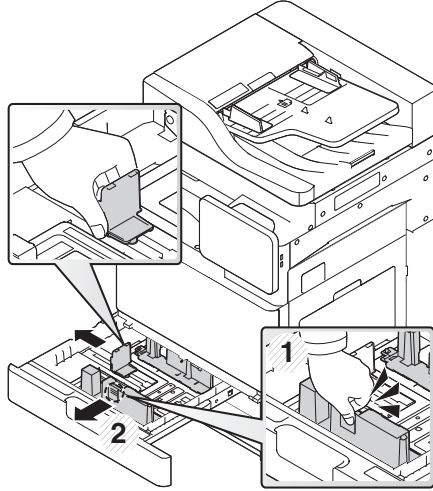
2.



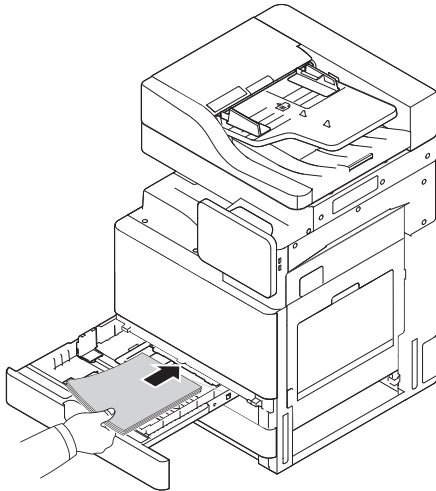
3.



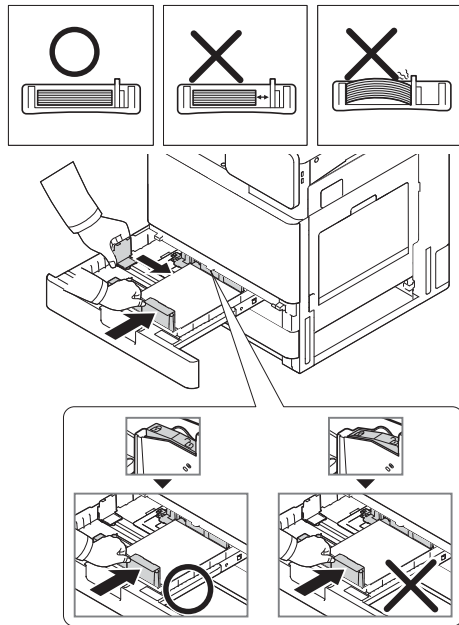
4.



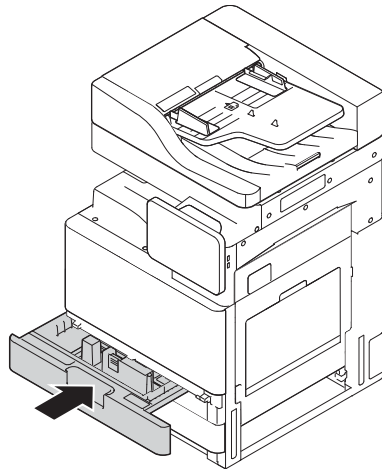
5.



6.



7.



HCI への用紙のセット (下部)

1.



2.



## sHCI への用紙のセット

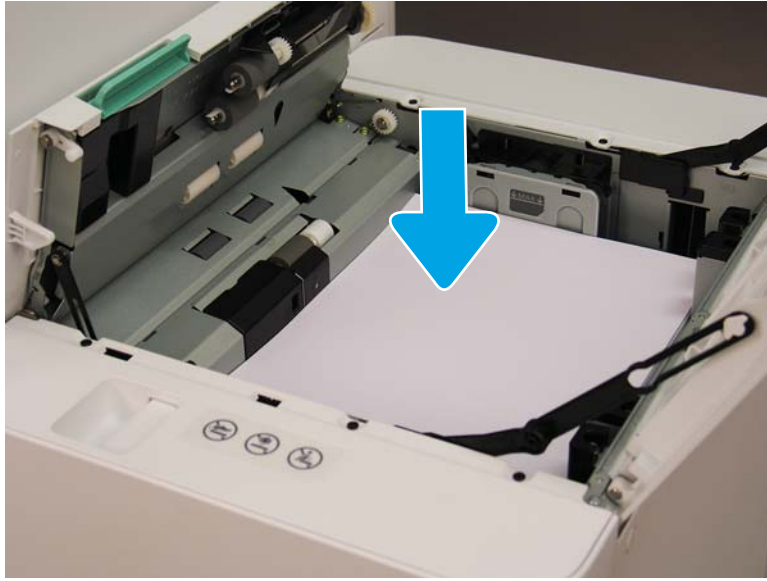
1.



2.



3.



## 設置場所への輸送の準備

表 5-3 輸送の準備

- 
- 電源をオフにし、すべてのフィニッシャ デバイスを取り外します。
  - エンジンから給紙/排紙デバイスを取り外します。
  - 長距離輸送の場合は、スキャナ ロックねじを再び取り付けます。
  - 取り付けブラケットは所定の位置に残します。

**注記：** フィニッシャの取り付けブラケットを所定の位置に残す場合は、輸送中にデバイスを固定するときに破損させないように注意してください。

**注記：** sHCI の取り付けハードウェアを所定の位置に残す場合、梱包テープを使用してデバイスの下に取り付けレールの両端を固定する必要があります。
  - 移動しやすいユニットの下部にある安定脚を格納します。
  - キャスターを保護します。
  - ブックレット フィニッシャの輸送用ロックを再び取り付けます。
  - 輸送時にはフィニッシャをパレットに置くことをお勧めします。
  - 地域の運送会社を手配します。
    - トラック輸送の要件を確認します。
    - 保護要件を確認します。
  - エンジンを毛布で包み、トラックに適切にひもで固定されていることを確認します。
  - 荒い面 (アスファルト、砂利、その他の荒い表面) の上で反転させる場合は、常に 4x8 枚の 1/4 インチ硬質繊維板の上に置いてください。
  - 段差がある場所を輸送するときには、適切な補助装置を使用し、プリンタが円滑に輸送されることを確認してください。
-



# 再梱包 (設置場所から)

## 近距離の移動

表 5-4 輸送の準備

<input type="checkbox"/> 電源をオフにし、すべてのフィニッシャ デバイスを取り外します。
<input type="checkbox"/> エンジンから給紙/排紙デバイスを取り外します。
<input type="checkbox"/> 長距離輸送の場合は、スキャナ ロックねじを再び取り付けます。
<input type="checkbox"/> 取り付けブラケットは所定の位置に残します。 <b>注記:</b> フィニッシャの取り付けブラケットを所定の位置に残す場合は、輸送中にデバイスを固定するときに破損させないように注意してください。 <b>注記:</b> sHCI の取り付けハードウェアを所定の位置に残す場合、梱包テープを使用してデバイスの下に取り付けレールの両端を固定する必要があります。
<input type="checkbox"/> 移動しやすいユニットの下部にある安定脚を格納します。
<input type="checkbox"/> スキャナを固定し、サポート ロッドでブックレット フィニッシャをロックします。
<input type="checkbox"/> キャスターを保護します。
<input type="checkbox"/> ブックレット フィニッシャの輸送用ロックを再び取り付けます。
<input type="checkbox"/> 輸送時にはフィニッシャをパレットに置くことをお勧めします。
<input type="checkbox"/> 地域の運送会社を手配します。
<input type="checkbox"/> トラック輸送の要件を確認します。
<input type="checkbox"/> 保護要件を確認します。
<input type="checkbox"/> エンジンを毛布で包み、トラックに適切にひもで固定されていることを確認します。
<input type="checkbox"/> 荒い面 (アスファルト、砂利、その他の荒い表面) の上で反転させる場合は、常に 4x8 枚の 1/4 インチ硬質繊維板の上に置いてください。
<input type="checkbox"/> 段差がある場所を輸送するときには、適切な補助装置を使用し、プリンタが円滑に輸送されることを確認してください。

## 長距離の移動


 **注記:** 製品を航空便で 800km 以上輸送する場合、または 30 日以上倉庫に保管する場合は、推奨される方法について工場にお問い合わせください。

表 5-5 長距離の移動

<input type="checkbox"/> 航空便	<input type="checkbox"/> 長距離トラック輸送
<input type="checkbox"/> 電源をオフにし、すべてのフィニッシャ デバイスを取り外します。	
<input type="checkbox"/> エンジンから給紙/排紙デバイスを取り外します。	
<input type="checkbox"/> 長距離輸送の場合は、ADF スキャナ ロックねじを再び取り付けます。	

表 5-5 長距離の移動 (続き)

- ❑ 取り付けブラケットは所定の位置に残します。

**注記：**フィニッシャの取り付けブラケットを所定の位置に残す場合は、輸送中にデバイスを固定するときに破損させないように注意してください。


**注記：**sHCI の取り付けハードウェアを所定の位置に残す場合、梱包テープを使用してデバイスの下に取り付けレールの両端を固定する必要があります。
- ❑ 移動しやすいユニットの下部にある安定脚を格納します。
- ❑ ブックレット フィニッシャのスキヤナロックとサポート ロックを取り付けます。
- ❑ キャスターを保護します。
- ❑ ブックレット フィニッシャの輸送用ロックを再び取り付けます。
- ❑ 輸送時にはフィニッシャをパレットに置くことをお勧めします。
- ❑ 長距離輸送の場合は、プリンタとアクセサリを木枠に入れるか、多くの詰め物を入れたパレットを使用することを勧めます。
- ❑ 長距離出荷の準備を行います。
  - ❑ トラック輸送または航空便のどちらが必要かを確認します。
  - ❑ 保護要件を確認します。
- ❑ 荒い面 (アスファルト、砂利、その他の荒い表面) の上で反転させる場合は、常に 4x8 枚の 1/4 インチ硬質繊維板の上に置いてください。
- ❑ 段差がある場所を輸送するときには、適切な補助装置を使用し、プリンタが円滑に輸送されることを確認してください。


---

## 6 遅延差別化構成 (LPDC)

- [LPDCの取り付け手順](#)

---

 **注記**：LPDC 手順には次の 2 つの要素があり、デバイスの取り付け、準備、セットアップ処理中に訓練を受けた人が実行する必要があります。

 **注記**：ユニットが出荷されてからクラウドでライセンスが使用できるようになるまで最大 24 時間の遅延があります。ライセンスが使用できるようになるまでデバイスにライセンスをダウンロードできません。


---

# LPDC の取り付け手順

## 速度ライセンスを自動的にダウンロードおよび転送

1. デバイスを電源に接続しますが、まだネットワーク ケーブルを接続しないでください。
2. デバイスの電源を入れ、セットアップ ウィザードが表示されるのを待って、各設定を行います。
3. デバイスに初期化および内部通信を最終決定させます。
4. 設定ページを印刷し、デバイスが機能していることを確認します。
5. USB フラッシュ ドライブを使用して、手動でデバイスのファームウェアを更新しますが、ネットワーク ケーブルを接続しないでください。


---

 **注記：** この手順はスキップしないでください。

---

6. ファームウェアをアップグレードする前にすべてのアクセサリが取り付けられていることを確認します。これは、アクセサリのファームウェアを更新する唯一の方法です。


---

 **注記：** 後で接続した場合、アクセサリは自動的に更新されない可能性があります。

---

7. デバイスでファームウェアのアップデートプロセスが完了するまで待機します。デバイスは数回自動的に再起動し、完了に最大 30 分かかる場合があります。ファームウェアの処理を中断せず、しばらくお待ちください。
8. デバイスが準備完了状態になった後、デバイスのファームウェアがすべての PCA にファームウェアをコピーし終わるまで、さらに 10 分間待ちます。
9. 設定ページを印刷して、ファームウェアが正しく更新されたことを確認し、LPDC ステータスが「(XX, XX, XX) が設定されていません」になっていることを確認します。
10. 正面からデバイスの電源をオフにしてから、メイン スイッチをオフにします。


---

 **注記：** LPDC ライセンスが設定された後は、デバイスの速度は変更できません。デバイスのシリアル番号は、顧客の注文内容に基づく速度設定にロックされていて、クラウドにある HPI のライセンス アクティベーションのサイトに配置されています。

---

11. ネットワーク ケーブルをデバイスに接続します。
12. デバイスの電源を入れ、準備完了状態になるまで待機します。
13. プリンタに有効な IP アドレスと機能しているインターネット接続があることを確認します。プロキシ サーバは、この時点で EWS で設定するか、またはコントロール パネル メニューに直接入力する必要があります。
14. 機能しているインターネットに接続してから 10 分以内に LPDC 処理が自動的に開始するのを待機します。

---

 **注記：** LPDC 処理が完了した後、デバイスは自動的に再起動し、デバイスの設定がリセットされます。

---

15. セットアップ ウィザードが表示されたら、各設定を再度設定します。


16. さらに5分待って、デバイスのLPDC処理を終了させます。
17. もう一度設定ページを印刷して、LPDCが適切なライセンス速度で設定されていることを確認し、デバイスのモデル番号が正しいことを確認します。デバイスの製品モデルが、注文されたモデル番号に変更されます。LPDCステータスのかっこ(x)内の最初の数は、0、1、2のいずれかです。0は低速、1は中速、2は高速に対応します。これでLPDCが完了していることが確認されます。

 **注記：**ステータスでは、**設定されたLPDC**の後に(0)、(1)、(2)のいずれかが続きます。

インターネット接続が利用できない場合、またはネットワーク接続経路でLPDC処理ができない場合は、速度ライセンスをUSBフラッシュドライブにダウンロードし、手動でプリンタに転送できます。

### 速度ライセンスを手動でダウンロード(USBフラッシュドライブ)


1. ネットワークケーブルがデバイスから切断されていることを確認します。
2. デバイスの正面にある電源スイッチを押して、デバイスの電源がオフになるのを待ってから、デバイスのメイン電源スイッチをオフにします。
3. 速度ライセンスをUSBフラッシュドライブにダウンロードします。
  - a. インターネットに接続しているPCで、ブラウザを開いて、HP Jet Advantage Management (JAM) アクティベーションサイト <https://activation.jamangement.hp.com/redirect?ReturnUrl=%2F#!/> に移動します。
  - b. ユーザーIDとパスワードを含む、HP Passport サインイン資格情報を入力します。
  - c. JAM アクティベーションサイトに戻るまで待って、次の情報を入力します。

 **注記：**次の情報が使用できる場合は、個々のシリアル番号と汎用モデル番号「X3AxxA」または注文した速度モデル番号「X3AxxA」、または「Z8Zxx」速度モデルを入力します。

モデルとシリアル番号が利用できず、カスタマ番号とSAP PO番号が分かっている場合もここに入力することができます。


- 販売先番号またはCBN(顧客番号)。
- SAP注文番号。

- d. デバイスのシリアル番号の横にある**[ライセンスの取得]**ボタンを選択して、LPDCライセンスファイルをダウンロードします。

 **注記：**デバイスのシリアル番号をすばやく検索するには、**[検索を編集]**機能を使用します。

- e. FAT32にフォーマットされたUSBフラッシュドライブのルートディレクトリにファイルを保存します。
4. デバイスが準備完了状態でのライセンス情報、およびAの内容を転送します。
    - a. デバイスが準備完了状態で、USBフラッシュドライブをデバイス(フォーマッタまたはHIP USB)の外部データ印刷用USBポートに差し込みます。
    - b. コントロールパネルが、USBフラッシュドライブが取り付けられたことを認識すること(コントロールパネルにクイックメッセージが表示されます)を確認し、デバイスをオフにします。

- c. デバイスの電源を入れ、デバイスが準備完了状態になるまで待機します。

 **注記:** USB フラッシュ ドライブが検出されない場合は、USB フラッシュ ドライブを取り外し、デバイスの電源を切り、USB フラッシュ ドライブを再度挿入して再試行してください。

- d. LPDC 処理が完了するまで待ちます (1~2 分)。
  - e. デバイスが自動的に再起動するまで待機します。
  - f. セットアップ ウィザードが表示されたら、各設定を再度設定します。
5. さらに 5 分待って、デバイスの LPDC 処理を終了させます。
  6. 設定ページを印刷して、LPDC が適切なライセンス速度で設定されていることを確認し、デバイスのモデル番号が正しいことを確認します。
  7. ネットワーク ケーブルを接続します。

#### モデルのネームプレートとバーコード ラベルの取り付け

1. CD、電源コード、トレイ ラベルなどが入った大きな袋を確認します。





- 大きな袋の中の、3つの HPLaserJet モデルのネームプレートと3つの「XA3」バーコードが入っている小さな袋を確認します。



- 設定ページにリストされている、事前に決定されたエンジンの速度に正確に対応する適切な「XA3」バーコードラベルを選択します。



- 正面カバー内部に貼り付けられているバーコードを取り除き、破棄します。
- 設定ページにリストされている、事前に決定されたエンジンの速度に正確に対応する適切なモデルのネームプレートを選択します。





6. モデル番号のネームプレートがデバイスの正面ドアに取り付けます (カチッと音がして固定されます)。



## 処理上の注意事項およびその他

### サポート情報

- SKU は最も遅い速度で出荷されます。
- LPDC : プリンタを開梱して初めて設置するときに、エンジン速度を設定する必要があります。
- エンジン速度の設定は、LPDC ライセンスとして HP クラウドサービスから提供されます。
  - ライセンスには、フォーマットに保存されるモデル名と速度の値が含まれています。
  - ライセンスは HP によって署名され、ファームウェアによって検証されます。
  - ライセンスは HP の変更不能な ID および HP シリアル番号によって特定のプリンタにロックされており、変更できません。
  - デバイスが準備完了状態になった後、プリンタは 10 分間速度設定を探し続けます。デバイスを再起動するたびに、正常な LPDC プロセスを完了するまで、速度を検索します。
-  **注記 :** プリンタは、起動後に UI が準備完了状態になったときに USB をチェックします。
-  **注記 :** プリンタは、USB チェック後 1 分間に 1 回ずつクラウドをチェックします。これは 10 分間続きます。
- HP の変更不可能な ID は、秘密鍵に関連付けられており、プリンタ MSOK 上の TPM (Trusted Platform Module) に安全に保管されます。



- プリンタは初めてオンになってインターネットに接続されたときに、HP クラウド サーバからライセンスを自動的に取得します。
- インターネットに接続されるプリンタが、プロキシサーバとポートアドレスを使用しているファイアウォールの背後にある場合は、クラウドの自動 LPDC 処理を使用する前に EWS またはコントロールパネルでそれを設定する必要があります。
- LPD ライセンスがインストールされた後で、プリンタのすべてのお客様の設定が工場出荷時のデフォルトに戻されます。



---

## 7 オンサイトの最終的なセットアップ

- [オンサイトの最終的なセットアップのチェックリスト](#)
- [セットアップ後のレーザー スキャナ アセンブリのクリーニング \(HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660\)](#)
- [エンジンとフィニッシャの間の縦方向の隙間を確認します。](#)
- [用紙トレイのセット](#)
- [用紙トレイ ラベルの取り付け](#)
- [ステイプル](#)
- [印刷とコピーのテスト](#)

# オンサイトの最終的なセットアップのチェックリスト

表 7-1 オンサイトの最終的なセットアップのチェックリスト

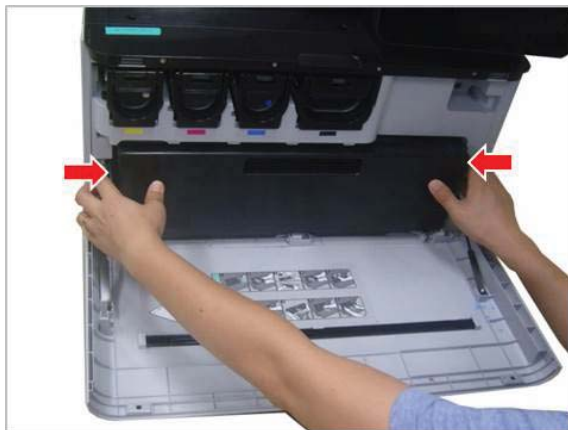
- |   |
|---|
| <input type="checkbox"/> 設置作業中のデバイスのテストが済んだら、輸送用に取り付けられていたすべての梱包材やブラケットを取り除きます。 |
| <input type="checkbox"/> 給紙または排紙デバイス/フィニッシャを再び取り付けます。                           |
| <input type="checkbox"/> レーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウをクリーニングします。                       |
| <input type="checkbox"/> スキャナのガラスをクリーニングします。                                    |
| <input type="checkbox"/> エンジンとフィニッシャ (取り付けられている場合) の間の縦方向の隙間を確認します。             |
| <input type="checkbox"/> トレイに用紙をセットします。   |
| <input type="checkbox"/> 必要な場合は、用紙トレイにラベルを貼り付けます。                               |
| <input type="checkbox"/> ステイプルをセットします。  |
| <input type="checkbox"/> 印刷とコピーのテストを実行します。                                      |

## セットアップ後のレーザー スキャナ アセンブリのクリーニング (HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660)

### レーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウのクリーニング (HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 のみ)

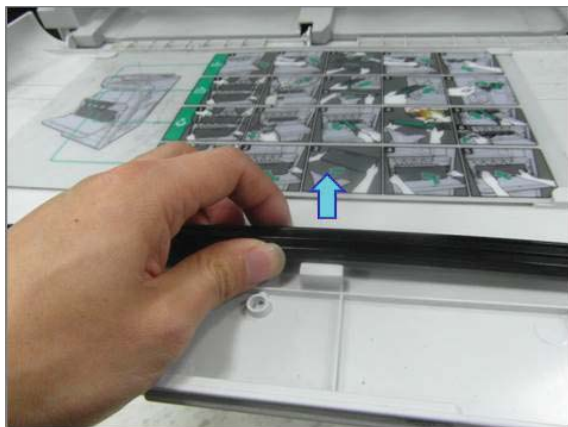
1. 正面カバーを開き、トナー回収ボトル (TCU) を取り外します。

図 7-1 TCU を取り外す



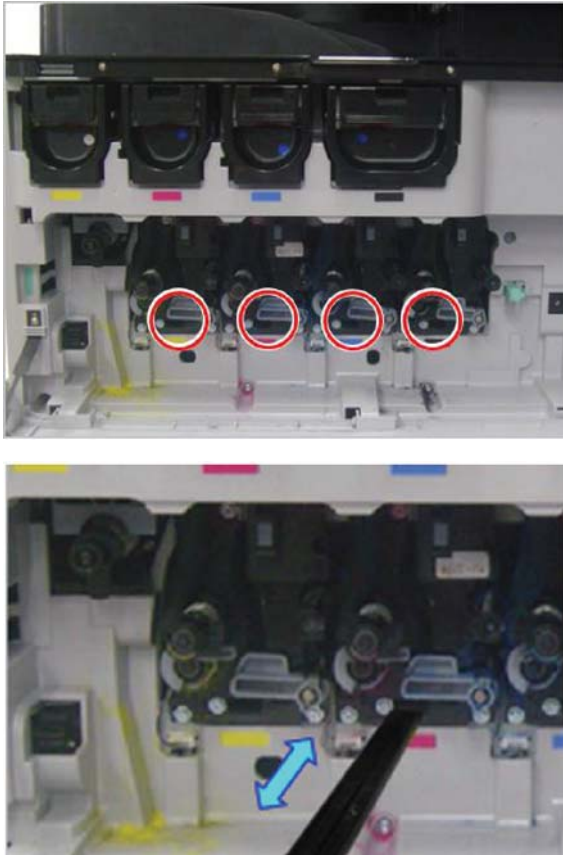
2. 正面カバーの上にあるレーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウ クリーニング ツールを取り外します。

図 7-2 レーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウ クリーニング ツールを取り外す



3. レーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウ クリーニング ツールを各色の挿入口に挿入します。

図 7-3 レーザー スキャナ アセンブリの各色の挿入口



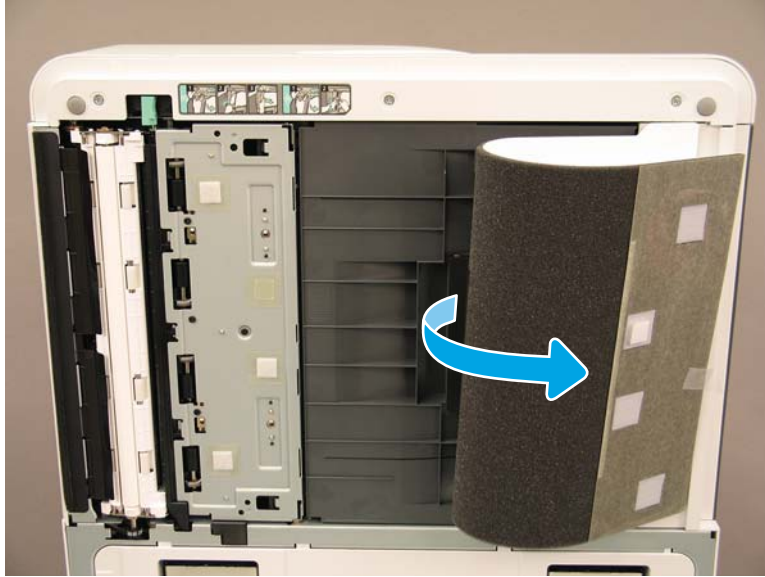
4. クリーニング ツールをゆっくりと取り出して再び挿入します。
5. レーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウごとに手順 4 を少なくとも 4 回繰り返します。

## フロー文書フィーダの白いバーと CIS のクリーニング

1. ADF ユニットの開け、白い裏張りを引きはがします。

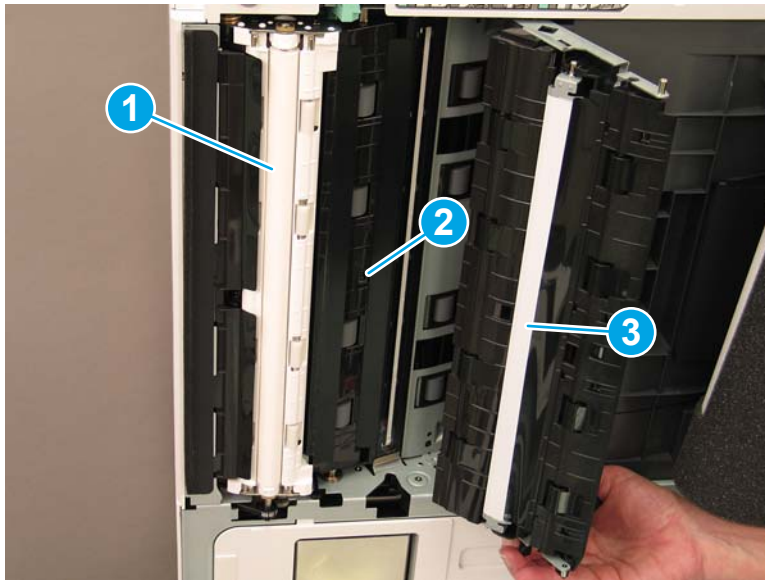
**⚠ 注意:** 白い発泡樹脂製の裏板を曲げたり折ったりして白い発泡樹脂製の裏板にしわを寄せないでください。

図 7-4 ADF ユニットの開く



2. 繊維の残らない柔らかいきれいな布で片面印刷用の白いバー (番号 1)、CIS (番号 2)、および両面印刷用の白いバー (番号 3) をクリーニングします。

図 7-5 ADF の白いバーのクリーニング



### スキャンガラスのクリーニング：

- ▲ Flow 文書フィーダユニットを開けます。繊維の残らない柔らかいきれいな布でスキャナ ガラス (番号 1) をクリーニングします。


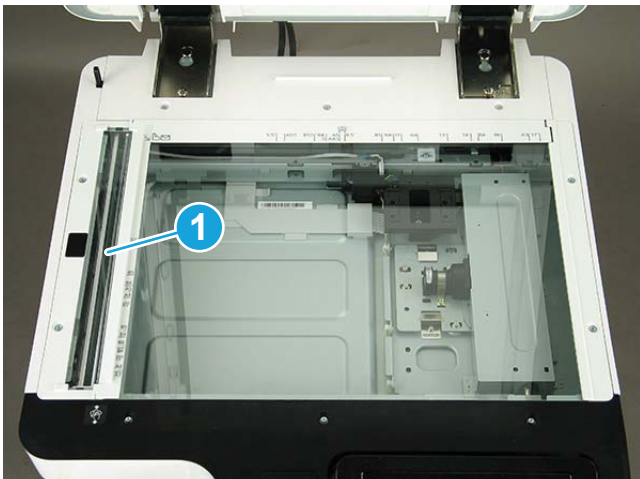
 **注記：** メインのスキャナ ガラス エリアを必ずクリーニングします。

図 7-6 スキャナ ガラスをクリーニングする






## エンジンとフィニッシャの間の縦方向の隙間を確認します。

フィニッシャとエンジンの間の縦方向の隙間を確認します。上部と下部で間隔が異なる場合、フィニッシャのキャストを調整し、隙間が均等になるようにします。

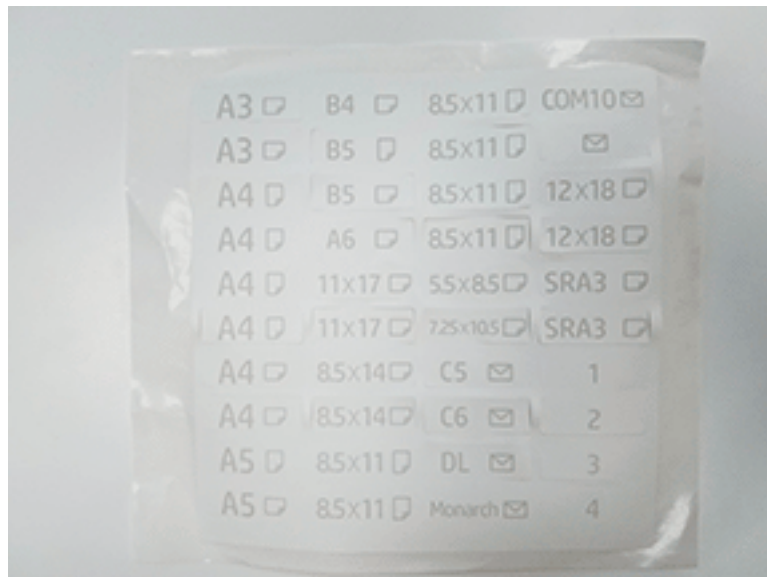
## 用紙トレイのセット

 **注記**：詳細な手順については、「準備」セクションの「エンジンの調整とテストでのトレイおよび給紙デバイスへの用紙のセット」を参照してください。

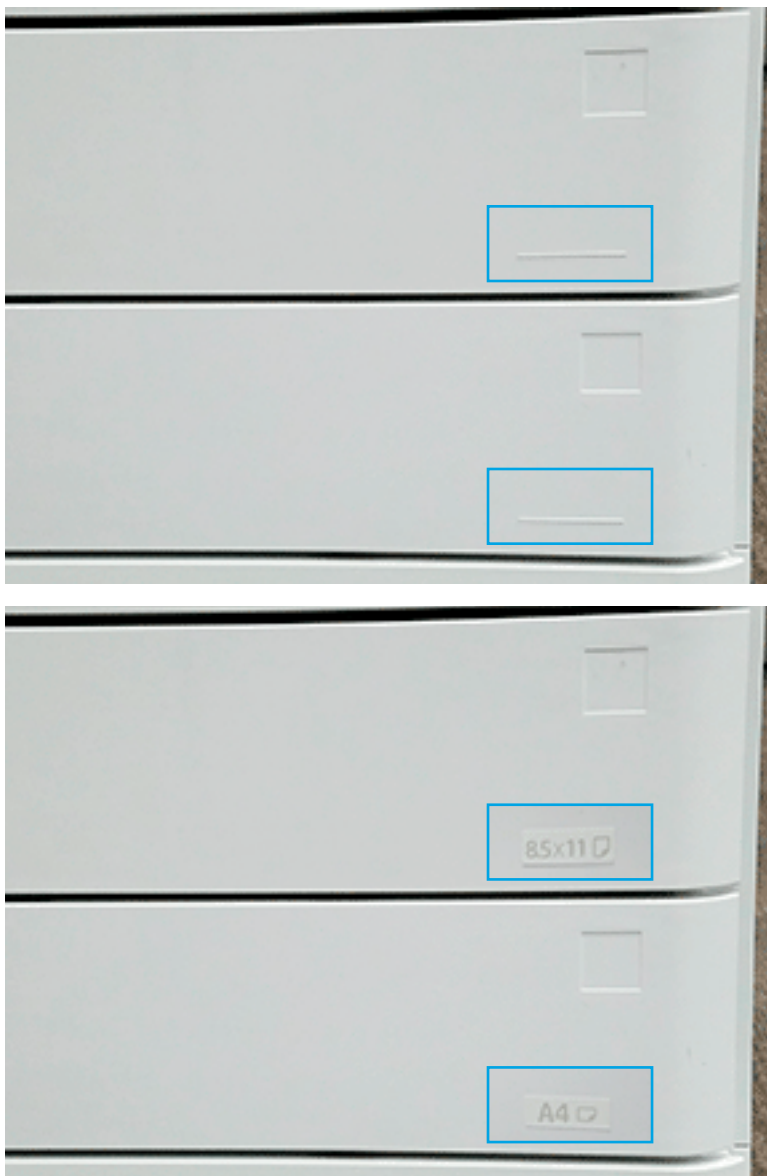
---

## 用紙トレイ ラベルの取り付け


1. 適切なラベルのサイズを確認します。



2. トレイの右下にある浮き彫りのラインを見つけてラベルを貼り付けます。




## ステイプル

 **注記**： 詳細な手順については、「取り付け手順の完了」セクションの「ステイプル」を参照してください。

---

### フィニッシャを取り付けた後のエンジンファームウェアのアップグレード

 **注意**： アクセサリを取り付けた後で、プリンタファームウェアとアクセサリの互換性を確保するために、ファームウェアを更新する必要があります。

---

1. ファームウェアのアップグレードを実行します。
2. 新しい仕上げ用アクセサリが認識され、使用できることを確認します。

## 印刷とコピーのテスト

1. 設定ページを印刷します。
2. カラー ページを印刷します。(HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 のみ)
3. 少なくとも 1 枚の片面コピーと 1 枚の両面コピーを実行します。
4. 少なくとも 1 回の USB (有効な場合) へのスキャンを実行します (すべてのモデルに適用)。
5. 印刷出力を実行し、ステイプラ/スタッカまたはブックレット メーカー (取り付けられている場合) が適切に機能していることを確認します。

---

## 8 取り付け手順の完了

- [キャビネットスタンドとデュアルカセットフィーダ \(DCF\) の取り付け](#)
- [2000 枚 HCI](#)
- [3000 枚 sHCI の取り付け](#)
- [HP LaserJet 2000 枚 HCI にトレイヒーターをインストールする](#)
- [フィニッシュ](#)
- [車輪止め](#)

# キャビネット スタンドとデュアルカセットフィーダ (DCF) の取り付け

## HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560 でのキャビネットの取り付け

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

**⚠ 注意：** エンジンアセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。

### 表 8-1 キャビネットの取り付け

- キャビネットを開梱します。
- キャビネットの上に、3本の位置合わせピンを取り付けます。
- 2個の蝶ネジを確認し、後で使用するために横に置いておきます。
- MFPを開梱します。
- 梱包材とテープを取り除きます。
- スキャナ サポート ブラケットを取り外します。
- イメージングユニットが入っているパッケージを取り出し、横に置いておきます。
- 場所を確認し、MFPの左側に2個のリフトアシストハンドルを取り付けます。  
**注意：** デバイスの重量は 113.1kg です。
- デバイスは4人で持ち上げ、キャビネットの上に慎重に位置を合わせます。
- リフトアシストハンドルを取り外します。
- デバイスから残りのテープと梱包材を取り除きます。
- MPトレイ (トレイ 1) から梱包ブロックを取り除きます。
- トレイから梱包材を取り除いてから、トレイを取り出します。
- 2個の蝶ネジを取り付けて、MFPをキャビネットに固定します。
- トレイを元に戻します。
- 正面ドアのロゴから保護フィルムを取り外します。
- スキャナロックネジとラベルを取り外し、ネジカバーを取り付けます。
- 正面ドアを開きます。
- トナーカートリッジ開口部からシールを取り外します。
- デベロッパユニット搬送サポートを取り外します。
- まっすぐ下に引き、デベロッパユニット搬送シールを取り外します。
- シールが破れていないこと、および切れ端がデベロッパユニットのシャッターに貼り付いたまま残っていないことを確認します。
- トナーカートリッジを開梱し、2枚のシールを確認します。
- 下部にあるシールを下に引いて取り外します。リア側にあるシールを引き抜いて取り外します。



表 8-1 キャビネットの取り付け (続き)

- ❑ トナーが均一になるようにトナー カートリッジを振ります。
- ❑ トナー カートリッジを取り付け、押し込みながらハンドルを左に回転させて、トナー カートリッジを所定の位置に取り付けます。
- ❑ 右のドアを開きます。これで、ドラムユニットの開口部をブロックしているインターロックが開きます。
- ❑ 梱包材からドラムを取り出します。
- ❑ 黒の保護用の袋を切り開き、ドラムユニットを取り出します。
- ❑ オレンジ色のカバーにある、1、2、3 の番号が付けられた矢印を確認します。
- ❑ それぞれの場所で引き上げて、ドラムユニットからカバーを引き抜きます。
- ❑ ドラムユニットを回転して、一番上にある灰色のハンドルを握ります。
- ❑ ドラムユニットの正面にあるハンドルの場所を確認して握ります。
- ❑ ドラムユニットの上部にあるスロットをエンジンのレールに合わせます。
- ❑ ドラムユニットを慎重に挿入して取り付け、蝶ネジを使用してドラムユニットをエンジンに固定します。
- ❑ TCU (トナー回収ユニット) を取り付けます。  
**ヒント:** TCU の両側を同時にしっかりと押して、エンジンにロックします。
- ❑ 正面ドアを閉じます。
- ❑ 右側のドアを閉じます。
- ❑ 遅延差別化構成 (LPDC) を実行します。
- ❑ 正面ドアの内側に「XA3」バーコードを、正面ドアの外側にはネームプレートを貼り付けます。
- ❑ hp.com で利用できる最新のファームウェアにアップグレードします。
- ❑ ファームウェアが入っているサム ドライブをコントロールパネルのコネクタに挿入します。
- ❑ 次のように選択します。[サポート ツール]>[メンテナンス]>[USB ファームウェア アップグレード]。  
**注記:** ファームウェアをアップグレードする場合、すべてのアクセサリを接続している必要があります。  
**注記:** 後で追加されたアクセサリは自動的にアップグレードされません。

## 2000 枚 HCI

### HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 での 2000 枚 HCI の取り付け

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

表 8-2 2000 枚 HCI の取り付け

- 2000 枚 HCI (大容量給紙) を開梱します。
- 梱包材とテープを取り除きます。  
**注記:** 2000 枚 HCI は A4 用紙サイズ用に設定されています。レター LTR サイズに変換するには次の手順に従います。
  - 正面と背面にある、取り外す必要がある用紙ガイドの位置を確認します。
  - 上部の 1 つのネジを取り外して、右背面のガイドを取り外します。  
**注記:** 上部にある位置決めスロットとタブおよびガイドの下部にあるタブ。  
**注記:** トレイの下部にある A4/LTR スロット。
  - 上部および下部にある LTR の位置にガイドを合わせます。
  - ネジを取り付け直してガイドを固定します。
  - 右正面のガイドにも同じ手順を実行します。
  - 下部で左正面のガイドを固定している 1 個のネジを外します。  
**注記:** これは、プラスチック製のタッピング ネジです。取り付け直す際に締め過ぎないようにしてください。
  - 左正面ガイドを取り外しますが、下部およびトレイの下部にある対応する LTR および A4 のスロットにあるタブは取り外しません。
  - 下部にある LTR の位置にガイドを合わせます。
  - ネジを再度取り付けます。  
**ヒント:** 再度取り付けるとき、ネジを最初は反時計回りに回して、元のスレッドを見つけてから時計回りに回します。
  - 下部で左リア側のガイドを固定している 1 個のネジを外します。
  - ガイドを取り外し、トレイに平らに置きます。
  - ガイドのリア側にある A4/LTR 位置調整ブラケットに注意してください。
  - 1 個のネジを取り外して、ブラケットを LTR の向きに回転させます。
  - セルフタッピング ネジを交換します。正しく開始し、締め過ぎないように注意してください。  
**注記:** MFP を取り付けした後で、ガイドを調整する必要がある場合は、リア側ガイドにアクセスするには、2000 枚 HCI トレイのレールを外して、トレイがさらに伸びるようにする必要があります。
- MFP を 2000 枚 HCI に取り付けるために使用されている蝶ネジの場所を確認します。後で使用できるように横に置いておきます。
- MFP を開梱します。

表 8-2 2000 枚 HCI の取り付け (続き)

- ❑ 梱包材とテープを取り除きます。
- ❑ スキャナ サポート ブラケットを取り外します。
- ❑ ドラム ユニットが入っているパッケージを取り出し、横に置いておきます。
- ❑ 場所を確認し、MFP の左側に 2 個のリフト アシスト ハンドルを取り付けます。  
**注意：** デバイスの重量は 113.1kg です。
- ❑ デバイスは 4 人で持ち上げ、2000 枚 HCI の上に慎重に位置を合わせます。
- ❑ リフト アシスト ハンドルを取り外します。
- ❑ デバイスから残りのテープと梱包材を取り除きます。
- ❑ MP トレイ (トレイ 1) から梱包ブロックを取り除きます。
- ❑ トレイから梱包材を取り除いてから、トレイを取り出します。
- ❑ 2 個の蝶ネジを取り付けて、MFP を 2000 枚 HCI に固定します。
- ❑ トレイを元に戻します。
- ❑ スキャナ ロック ネジとラベルを取り外し、ネジ カバーを取り付けます。
- ❑ 正面ドアのロゴから保護フィルムを取り外します。
- ❑ 正面ドアを開けてトナー カートリッジを取り付けます。  
**注記：** 固まったトナーをほぐすため、トナー カートリッジを (水平方向に) よく振ります。
- ❑ 青いクロス ハンドルが外れるまで反時計回りに回して、トナー カートリッジを取り付けます。各トナー カートリッジで同じ手順を繰り返します。
- ❑ ITB クリーナー シールをまっすぐに引き抜いて、取り外します。シールが破れていないこと、および切れ端が ITB クリーナーのシャッターに貼り付いたまま残っていないことを確認します。
- ❑ 各デベロッパユニットのシールをまっすぐに引き抜いて、取り外します。シールが破れていないこと、および切れ端がデベロッパユニットのシャッターに貼り付いたまま残っていないことを確認します。
- ❑ 各ドラム ユニットのロック レバーを下に回します。
- ❑ 梱包材からドラムを取り出します。  
**注記：** 1 つのドラム ユニットには K (黒) のラベルが付けられていて、独自の黒の場所にあります。
- ❑ オレンジ色のドラム カバーのそれぞれの端を押して外します。
- ❑ ドラム ユニットの下部を片方の手で支え、もう片方の手でドラム ユニットの前面にあるハンドルを持ちます。  
**注意：** トナー廃棄パイプをハンドルとして使用しないでください。
- ❑ ドラム ユニットの上部にある溝の位置を開口部の上部にあるガイドに合わせます。
- ❑ ドラム ユニットを取り付け、ドラム ロック レバーを上に戻して、ドラム ユニートを所定の位置に固定します。
- ❑ 残りのドラム ユニットでこれらの手順を繰り返します。  
**注記：** 「K」 のラベルが付けられているドラム ユニートは、必ず黒の場所に取り付けます。
- ❑ 各トナー サプライ シャッターを反時計回りに回して開きます。
- ❑ それぞれのロック レバーが上になっていて、各トナー サプライ シャッターが開いていることを確認します。

表 8-2 2000 枚 HCI の取り付け (続き)

- 
- 両端をしっかりと押して TCU を取り付け、正面ドアを閉じます。
- 
- バーコードラベルを上に向けて、両面印刷ターンガイドを取り付けます。  
**ヒント:** ガイドを曲げ、正面とリア側のピンを最初に取り付け、スライドさせて中央のピンを第 2 排出口の位置にはめます。
- 
- 第 1 排出口にある 2 つの場所に用紙設定ガイドを取り付けます。
- 
- 遅延差別化構成 (LPDC) を実行します。
- 
- 正面ドアの内側に「XA3」バーコードを、外側にはネームプレートを貼り付けます。
- 
- hp.com で利用できる最新のファームウェアにアップグレードします。
- 
- ファームウェアが入っているサムドライブをコントロールパネルのコネクタに挿入します。  
**注記:** ファームウェアをアップグレードする場合、すべてのアクセサリを接続している必要があります。  
**注記:** 後で追加されたアクセサリは自動的にアップグレードされません。
-

## 3000 枚 sHCI の取り付け

HCI トレイはデフォルトで A4 サイズに設定されています。HCI トレイをレター サイズに設定するには、次の手順を実行します。

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

**⚠ 注意：** エンジン アセンブリは重いので、4 人で持ち上げる必要があります。

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

### 表 8-3 キャビネットの取り付け

- MFP の電源をオフにします。
- sHCI およびアタッチメント ハードウェアを開梱します。
  - 正面ドアとリア側ガイドのカバーをつかんで、取り外します。
  - 各ガイドの上部と下部にある LTR の位置を確認します。  
**注記：** トレイを押し下げて、下の場所を確認します。
  - ネジを取り外して、ガイドを LTR の位置に移動します。
  - 正面ドアとリア側ガイドにネジとカバーを取り付け直します。
  - LTR の位置から短い「ダミー」のガイドを取り外します。
  - A4 の位置から高いサイドガイドを取り外して、LTR の位置に取り付けます。
  - A4 の位置にある短いダミーのガイドを取り外して、LTR の位置に取り付けます。

- MFP 給紙デバイスの右下カバーにあるカバーとネジを取り外します。

**注記：** sHCI はスタンドと互換性がありません。


- 右下のドアを少し開き、周囲のカバーを取り除けるようにします。
- MFP 給紙デバイスの横に 2 つのアタッチメント ブラケットを掛けます。
- 各ブラケットに 2 本のネジを取り付けます。
- レールとレール サポート ブラケットの位置を確認します。
- レール サポート ブラケットにあるタブを見つけ、MFP 給紙デバイスの下部にどのようにはまっているかを確認します。
- レールをサポート ブラケットの中に配置します。  
**注記：** レールの「U」字型がサポート ブラケットの接地クリップの方を向きます。
- ブラケット内で止まるまでレールを伸ばします。
- サポート ブラケットをデバイスの下に配置して、タブをはめ込みます。
- 4 本のネジを取り付け、ブラケットを MFP に固定します。
- 右下のカバーの 4 つの場所で、ロックアウト カバーをこの原理でリア側から取り外します。
- 右下のカバーを取り付け直します。
- 右下ドアのすぐ上にある、用紙経路開口部カバーを取り外します。
- 用紙経路ガイドを取り付けます。3 つのタブが開口部の上部にあることを確認します。


表 8-3 キャビネットの取り付け (続き)

- アタッチメント レールを完全に伸ばし、sHCI をレールの端近くに置きます。
- レールを持ちながら、sHCI をレールにはめ、止まる場所までスライドさせます。
- レールを sHCI に固定するピンを挿入し、2 本のネジを固定します。
- sHCI ケーブルをエンジンに接続します。
- sHCI をエンジンの方向にしっかりと押し付け、ロック メカニズムをはめ込みます。
- エンジンと sHCI の間の縦方向の隙間を確認します。上から下まで等しい必要があります。
- 等しくない場合は、ラッチを外して、sHCI を離します。隙間が等しくなるまでエンジンの水平脚を調節します。

# HP LaserJet 2000 枚 HCI にトレイ ヒーターをインストールする

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

 **注記：** 2000 枚 HCI でのトレイ ヒーターの取り付けが表示されています。

 **注記：** これらのデバイスでは、トレイ 2 およびトレイ 3 にトレイ ヒーターを標準装備しています。トレイ ヒーターは、デュアル カセット フィーダと 2000 枚 HCI 用のアクセサリとしても使用できます。トレイ ヒーターは、sHCI ではサポートされていません。

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

**表 8-4** トレイ ヒーターのオンサイトでの取り付け

- 電源を切り、MFP を抜きます。

**注意：** 電源コードが接続されていて、トレイ ヒーターのスイッチがオンの場合、トレイ ヒーターには常に電圧がかかっているため、必ずケーブルを外す必要があります。

- トレイ ヒーターを開梱します。
- 2000 枚 HCI のトレイを開きます。
- 左側のラッチを回します。
- 右側のラッチを押し込みます。
- 2000 枚 HCI からトレイを取り外します。
- トレイ ヒーターにあるケーブルのコネクタを確認します。
- トレイ ヒーターの背面にあるタブを確認します。
- 2000 枚 HCI のリア側の壁の開口部を通してケーブルを配線します。
- トレイ ヒーターの背面にあるタブを 2000 枚 HCI のリア側の壁にあるスロットに差し込みます。
- 1 個のネジを取り付けてトレイ ヒーターを固定します。
- 2000 枚 HCI のリア側カバーを取り外します。
- トレイ ヒーターからのケーブルを 2000 枚 HCI のケーブルに接続します。
- 2000 枚 HCI のリア側カバーを取り付け直します。
- 2000 枚 HCI にトレイを取り付け直します。
- トレイ 2 および 3 を本体から取り外します。
- トレイ 開口部のリア側で、トレイ ヒーターの電源スイッチを確認します。
- スイッチをオンにして、トレイ ヒーターに電源を投入します。
- デバイスにトレイ 2 および 3 を取り付け直します。
- MFP を電源コンセントに接続し、デバイスの電源をオンにします。

## フィニッシャ

### HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 でのインナー フィニッシャの取り付け

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

**⚠ 注意：**エンジンアセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

**表 8-5** HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 でのインナー フィニッシャのオンサイトの最終的なセットアップ

- 両面印刷ターン サポートを取り外します。  
**ヒント：**両側を中央に向けて押し、サポートを取り外します。
- 2 個の用紙設定ガイドを取り外します。
- ゆっくりとフックを持ち上げて第 1 排出口からピン フル アクチュエータを取り外します。
- 電源ボタン カバーの左側にある 2 個のネジを取り外します。
- 下向きピンの正面にある 2 個のネジを取り外します (1 個のネジには太くて短い JIS 2 番ドライバが必要です)。
- 上部で引き抜いて、電源ボタン カバーの左側を取り外します。  
**注記：**カバーの下端にあるタブは、エンジン上のスロットにはまりません。
- 左上カバーを外します。
- 持ち上げ、引き抜いて排紙ピンを取り外します。
- 電源ボタン カバーの左側を取り付け直します。
- 4 本のネジを取り外して、スキャナの下にある奥の壁にあるグレーのカバーを取り外します。  
**注記：**2 本のネジには、貼り付け式のカバーがあります。
- インナー フィニッシャを開梱し、2 番目の排出口ピン フル アセンブリの場所を確認します。
- リア側のピンおよびピン フル センサ アセンブリに沿ってある 3 個のタブを確認します。
- 第 2 排出口アセンブリにある対応する穴とスロットを確認します。
- タブを挿入し、アセンブリをリア側にスライドして、ピンを穴に入れます。
- 1 個のセルフタッピング ネジを前面に取り付け、ピン フル センサ アセンブリを固定します。
- ピン フル センサ アセンブリのケーブルをエンジンに接続します。
- 4 本のネジと 4 個のネジカバーを取り付けて、スキャナの下にあるリア側の壁にグレーのカバーを取り付け直します。
- 波型ローラー リテーナの位置を確認します。  
**ヒント：**これは、逆さまの「U」字で、端にフックが付いているような外観です。
- 中央のローラーを第 1 排出口アセンブリの上で押し下げて保持します。
- リテーナを取り付けて、中央のローラーを押し下げたままにします。






**表 8-5 HP Color LaserJet MFP E87640、E87650、E87660 でのインナー フィニッシャのオンサイトの最終的なセットアップ (続き)**

<input type="checkbox"/> スライド レールの位置を確認します。
<input type="checkbox"/> エンジンの上部にある位置決めピンにスライドの位置を合わせます。 <b>注記:</b> 白いプラスチックのエンドガイドは左を向きます。
<input type="checkbox"/> 太くて短い JIS 2 番ドライバを使用して、各側に 3 個のネジを取り付けます。 <b>注記:</b> これらはセルフタッピング ネジで、穴をタッピングするために下向きの力が必要です。 <b>注意:</b> インナー レールは、エッジが鋭くなっています。 <b>ヒント:</b> インナー レールを右にスライドして、インナー フィニッシャを容易に取り付けられるようにします。
<input type="checkbox"/> インナー フィニッシャを開口部のリア側フレームに合わせて配置します。
<input type="checkbox"/> 水平に保持して押し込み、ユニットをスライドにはめ込みます。
<input type="checkbox"/> 正面ドアを開いてラッチを外します。
<input type="checkbox"/> フィニッシャを引き出し、再度押し込んで、スライドに正しく取り付けられていることを確認します。
<input type="checkbox"/> ステイプラの保護ロック ラベルを取り除き、保護ロックのネジを取り外します。
<input type="checkbox"/> MFP の左側にあるコネクタ カバーを取り外します。
<input type="checkbox"/> インナー フィニッシャのケーブルを MFP に接続します。
<input type="checkbox"/> 排紙トレイの位置を確認します。 <b>注記:</b> トレイの下部にある 4 本のピンは、サポート ブラケットの穴に合わせる必要があります。 <b>注記:</b> しっかり押し下げ、ブラケットの穴にピンをはめ込みます。 <b>注記:</b> トレイを取り付けるときは、排紙フラッグ アセンブリを持ち上げます。
<input type="checkbox"/> サポート ブラケットにトレイを取り付け、しっかり押し込んでピンを穴にはめ込みます。
<input type="checkbox"/> トレイを上から保持しながら、下からセルフタッピング ネジを取り付けます。

## インナーパンチの取り付け

[この手順のビデオを表示するには、クリックしてください。](#)

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

-  **注意:** エンジン アセンブリは重いので、4 人で持ち上げる必要があります。
-  **注記:** インナーパンチは別途購入する必要があり、インナー フィニッシャに取り付けます。これは、インナーパンチを新しいインナー フィニッシャに取り付けるためのチェックリストです。
-  **注記:** インナー フィニッシャ 2/3、2/4 およびスウェーデンに追加できる、3 つの異なるホールパンチアクセサリがあります。

**表 8-6 インナー フィニッシャ パンチのオンサイトの最終的なセットアップ**

<input type="checkbox"/> インナー フィニッシャを開梱して、青色の梱包用テープをすべて取り除きます。
<input type="checkbox"/> インナー フィニッシャの正面ドアを開きます。

表 8-6 インナー フィニッシャー パンチのオンサイトの最終的なセットアップ (続き)

- ラッチを外し、紙詰まりアクセス領域 (別名ダミー パンチ) を開きます。
- ラッチ ハンドルに巻かれているマイラーを取り除き、破棄します。
- 青色のテープを使用して、ラッチを開放位置に保持します。
- レバーのすぐ後ろにある eクリップとプラスチック製のワッシャを確認し、取り外します。
- 青色のテープを取り外し、ダミー パンチを閉じ、正面ドアを閉じます。
- フィニッシャーの正面を下に向けてテーブルに置きます。
- リア側カバーにある 3 個のネジを見つけて、取り外します。
- マイナス ドライバを使用して、ケーブル入口のリア側の下隅にあるカバーのタブを外し、カバーを少し持ち上げます。
- 次に、上端に沿ってカバーを引き、3 つのタブを外してカバーを取り外します。
- ダミー パンチのリア側にあるヒンジ ピンの位置を確認します。
- ヒンジ ピンの下部にある eクリップを取り外し、ヒンジ ピンを取り外します。
- ケーブルを取り外します。
- フィニッシャーを通常の向きに戻します。
- 正面カバーを開きます。
- ダミー パンチを開きます。
- 手前に引いてダミー パンチをインナー フィニッシャーから取り外します。
- インナー パンチを開梱します。
- インナー パンチをインナー フィニッシャーの上に配置し、シャーシのリア側を通してケーブルをスライドさせます。
- インナー パンチと正面カバーを閉じます。
- インナー フィニッシャーの正面を下に向けてテーブルに置きます。
- ヒンジ ピンを挿入します。ケーブルがピンの左側にあることを確認します。
- eクリップを戻します。
- 2 本のケーブルを接続します。
- リア側カバーを戻します。  
**ヒント :** カバーの上部にある 3 つのタブの位置を確認して、フレームの対応する穴にはめ込みます。
- カバーを元通りに下隅にはめます。
- 3 個のねじを再度取り付けます。
- フィニッシャーを通常の向きに戻します。
- インナー フィニッシャーの正面ドアを開きます。
- ラッチを外し、インナー パンチを開きます。
- 青色のテープを使用して、ラッチを開放位置に保持します。
- ピンに黒いワッシャをはめます。
- ピンに eクリップを取り付け直します。


表 8-6 インナー フィニッシャ パンチのオンサイトの最終的なセットアップ (続き)

- ❑ 裏張りをはがし、開口部に新しいマイラーを貼り付けます。
- ❑ ダミーのドアを取り外して、パンチごみ箱を取り付けます。
- ❑ 青色のテープを取り除き、インナー フィニッシャを閉じます。

## ステイプラ/スタッカ フィニッシャ

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

 **注記：**ステイプラ/スタッカ フィニッシャ 2/3、2/4 およびスウェーデンに追加できる、3つの異なるホールパンチアクセサリがあります。

## ステイプラ/スタッカ フィニッシャ

表 8-7 オンサイトの最終的なステイプラ/スタッカのセットアップ

- ❑ MFP の電源をオフにします。
- ❑ フィニッシャ、ブリッジおよびアタッチメント ハードウェアを開梱します。  
**注記：**エンジンから、ピンフルアクチュエータ、用紙設定アーム、下向きピンを取り外します。
- ❑ エンジンにブリッジ (IPTU) を取り付けます。1本のネジで固定します。  
[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)
- ❑ フィニッシャから梱包材とテープを取り除きます。
- ❑ フィニッシャの上部カバーを開き、用紙経路内の梱包材やテープを取り除きます。
- ❑ フィニッシャの正面ドアを開き、ドアの内側にある梱包材とテープを取り除きます。
- ❑ ステイプラの保護ロック ネジとラベルを取り外します。
- ❑ ステイプラの下にあるスプリング入り白いタブが見えるまで、緑色のホイールを左側に回します。
- ❑ ステイプラが正面の位置に戻り、停止するまで緑色のホイールを右側に回します。
- ❑ 緑色のホイールを保持しながら、ステイプル カートリッジホルダをステイプラに挿入します。
- ❑ フィニッシャの出力面にある水平ブラケットに下部トレイ サポート ブラケットをぶら下げます。
- ❑ 1個のネジで各ブラケットを固定します。
- ❑ トレイの下部にある位置合わせピンとサポート ブラケットにある対応する穴を確認します。
- ❑ トレイをブラケットの上に置き、しっかり押し込んでピンを穴にはめます。
- ❑ トレイを上から保持しながら、トレイをサポート ブラケットに固定する 4個のネジを取り付けます。
- ❑ 4つのタブを確認します。上部トレイをスロットに取り付けます。
- ❑ エンジンの左側に正面 (F) とリア側 (R) およびフィニッシャ アタッチメント ブラケットを取り付けます。
- ❑ 各ブラケットに 2個のネジで固定します。
- ❑ リア側ブラケットの近くにあるコネクタからカバーをはがします。

表 8-7 オンサイトの最終的なステイブラ/スタッカのセットアップ (続き)

- ❑ フィニッシャをエンジンの左側に配置し、2本のケーブルを接続します。
  - ❑ フィニッシャの正面ドアを開き、ロック レールを止まるところまで引き出します。
  - ❑ エンジンのブラケットをフィニッシャの穴の位置に合わせ、エンジンに向けてフィニッシャを動かします。
  - ❑ ロック レールを押し込み、フィニッシャをエンジンに固定する 1 個のネジを取り付けます。
- 注記：**ロック レールが容易にスライドして入らない場合は、フィニッシャのキャスターを調整して高さを変えます。
- 注記：**フィニッシャとエンジン間の縦方向の隙間を確認します。上から下まで隙間が等しくなるようにキャスターを調整します。
- 注記：**ごく短い距離以上に MFP を移動する必要がある場合は、エンジンからフィニッシャを取り外します。

## パンチ付きブックレット メーカー フィニッシャ

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。


-  **注記：**ブックレット メーカー フィニッシャ 2/3、2/4 およびスウェーデンに追加できる、3つの異なるホールパンチ アクセサリがあります。

表 8-8 パンチ付きブックレット メーカー フィニッシャのオンサイトの最終的なセットアップ

- ❑ MFP の電源をオフにします。
  - ❑ フィニッシャ、ブリッジおよびアタッチメント ハードウェアを開梱します。
- 注記：**エンジンから、ピンフル アクチュエータ、用紙設定アーム、下向きピンを取り外します。
- ❑ エンジンにブリッジ (IPTU) を取り付けます。1本のネジで固定します。  
[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)
  - ❑ フィニッシャから梱包材とテープを取り除きます。
  - ❑ 上部カバーを開き、用紙経路内の梱包材やテープを取り除きます。
  - ❑ ブックレット メーカーの保護ブラケットを確認し、取り外します。1 個のネジを使用してフレームにブラケットを格納します。
  - ❑ フィニッシャの正面ドアを開き、フィニッシャの内側にある梱包材とテープをすべて取り除きます。
  - ❑ ブックレット メーカーを引き出し、ブックレット メーカーの上部に 2 個のステイプルカートリッジホルダを取り付けます。
  - ❑ ブックレット メーカーをスライドさせてフィニッシャに押し込みます。
  - ❑ ステイブラ ロック ネジとラベルを取り外します。
  - ❑ ステイブラの下にあるスプリング入り白いタブが見えるまで、緑色のホイールを左側に回します。
  - ❑ ステイブラが正面の位置に戻り、停止するまで緑色のホイールを右側に回します。
  - ❑ 緑色のホイールを保持しながら、ステイプルカートリッジホルダをステイブラに挿入します。

表 8-8 パンチ付きブックレット メーカー フィニッシャのオンサイトの最終的なセットアップ (続き)

- 次の手順に従って、オプションのホールパンチを取り付けます。
  - 2 個のネジを取り外して、フィニッシャのリア側にあるパンチユニット アクセス パネルを取り外します。
  - 2 個のネジを取り外して、「ダミー」パンチユニットを取り外します。

**注記:** ホールパンチが故障した場合に備えて、ダミーパンチを保存しておきます。ホールパンチを取り外した場合に必要です。
  - パンチユニットの正面にある位置合わせピンとタブ、およびリア側にある取り付けブラケットの位置を確認します。

**注記:** パンチユニットの取り扱いには十分ご注意ください。マイラーガイドまたはエンコーダホイールを破損しないようにしてください。
  - パンチユニットを慎重にフィニッシャの中にスライドさせます。リア側にある取り付けブラケットの位置を合わせます。

**注記:** リア側にある取り付けブラケットがフィニッシャのフレームにぴったりくっついている場合、パンチユニットは正しく取り付けられています。

**注記:** コネクタ上のピンの向き。フィニッシャの側でコネクタを支えながら、ホールパンチケーブルコネクタを挿入します。
  - 1 個のネジを取り付け、パンチユニットをフィニッシャに固定します。
  - パンチユニット アクセス パネルを戻し、2 本のネジで固定します。
  - フィニッシャの正面ドアを開き、パンチごみ箱ラベルを取り付けます。
  - パンチごみ箱の開口部からカバーをてこの原理で外して、パンチごみ箱を取り付けます。
- フィニッシャの出力面にある水平ブラケットに下部トレイ サポート ブラケットをぶら下げます。
- それぞれをネジで固定します。
- トレイの下部にある位置合わせピンとサポートブラケットにある対応する穴を確認します。
- トレイをブラケットの上に置き、しっかり押し込んでピンを穴にはめます。
- トレイを上から保持しながら、トレイをサポートブラケットに固定する 4 個のネジを取り付けます。
- 4 つのタブを確認し、上部トレイをスロットに取り付けます。
- エンジンの左側に正面 (F) とリア側 (R) フィニッシャ アタッチメント ブラケットを取り付けます。
- 各ブラケットに 2 個のネジで固定します。
- リア側ブラケットの近くにあるコネクタからカバーをはがします。
- フィニッシャをエンジンの左側に配置し、2 本のケーブルを接続します。
- フィニッシャの正面ドアを開き、ロック レールを止まる場所まで引き出します。

**表 8-8** パンチ付きブックレット メーカー フィニッシャのオンサイトの最終的なセットアップ (続き)


- エンジンのブラケットをフィニッシャの穴の位置に合わせ、エンジンに向けてフィニッシャを動かします。
- ロック レールを押し込み、フィニッシャをエンジンに固定する 1 個のネジを取り付けます。


**注記：**ロック レールが容易にスライドして入らない場合は、フィニッシャのキャスターを調整して高さを変えます。

**注記：**フィニッシャとエンジンの中の縦方向の隙間を確認します。上から下まで隙間が等しくなるようにキャスターを調整します。

**注記：**ごく短い距離以上に MFP を移動する必要がある場合は、エンジンからフィニッシャを取り外します。

## HP LaserJet ジョブ セパレータの取り付け

 **注記：**ジョブ セパレータを取り付ける方法の手順を示すビデオはありません。

 **注意：**エンジンアセンブリは重いので、4 人で持ち上げる必要があります。

このチェックリストを使用して、ジョブ セパレータの取り付けを実行します。

**表 8-9** ジョブ セパレータのオンサイトの最終的なセットアップ

- 両面印刷ターン サポートを取り外します。
- ヒント：**両側を中央に向けて押し、サポートを取り外します。
- 電源ボタン カバーの左側にある 2 個のネジを取り外します。
- 下向きビン (排紙ビン) の正面にある 2 個のネジを取り外します (1 個のネジには太くて短い JIS 2 番ドライバが必要です)。
- 上部で引き抜いて、電源ボタン カバーの左側を取り外します。

**注記：**カバーの下端にあるタブは、デバイス上のスロットにはまります。

- 左上カバーを外します。
- 持ち上げ、引き抜いて下向きビン (排紙ビン) を取り外します。
- 4 本のネジを取り外して、スキャナの下にある奥の壁にあるグレーのカバーを取り外します。

**注記：**2 本のネジには、貼り付け式のカバーがあります。

- ジョブ セパレータを開梱し、2 番目の排出口ビンフルアセンブリの場所を確認します。
- リア側のピンおよびビンフルセンサアセンブリに沿ってある 3 個のタブを確認します。
- 第 2 排出口アセンブリにある対応する穴とスロットを確認します。
- タブを挿入し、アセンブリをリア側にスライドして、ピンを穴に入れます。
- 1 個のセルフタッピング ネジを前面に取り付け、ビンフルセンサアセンブリを固定します。
- ビンフルセンサアセンブリのケーブルをデバイスに接続します。
- グレー カバー、4 本のネジとネジカバーを取り付け直します。
- 電源ボタン カバーの左側を取り付け直します。
- 上部排紙ビンを再度取り付けます。
- 左上カバーを取り付け直します。

表 8-9 ジョブセパレータのオンサイトの最終的なセットアップ (続き)

- ❑ 右端を第2排出口領域、リア側タブをスキヤナの下にある開口部の位置に合わせて、ジョブセパレータを取り付けます。
- ❑ 1個のネジを取り付けてジョブセパレータを固定します。

## ステイプル

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)


HP LaserJet インナー フィニッシュャおよびブックレット メーカー フィニッシュャ 補充用ステイプルカートリッジ製品番号：Y1G13A。

### インナー フィニッシュャのステイプルカートリッジの交換

1. ステイプルカートリッジのアクセスドアを開きます。
2. ステイプルカートリッジのハンドルを下に回し、ステイプルカートリッジを取り出します。




3. ステイプルカートリッジの2つのタブを持ち上げ、空のステイプルカートリッジを持ち上げてステイプルカートリッジのキャリッジアセンブリから取り出します。

 **重要：**空のステイプルカートリッジキャリッジを廃棄しないでください。新しいステイプルカートリッジアセンブリで再利用する必要があります。

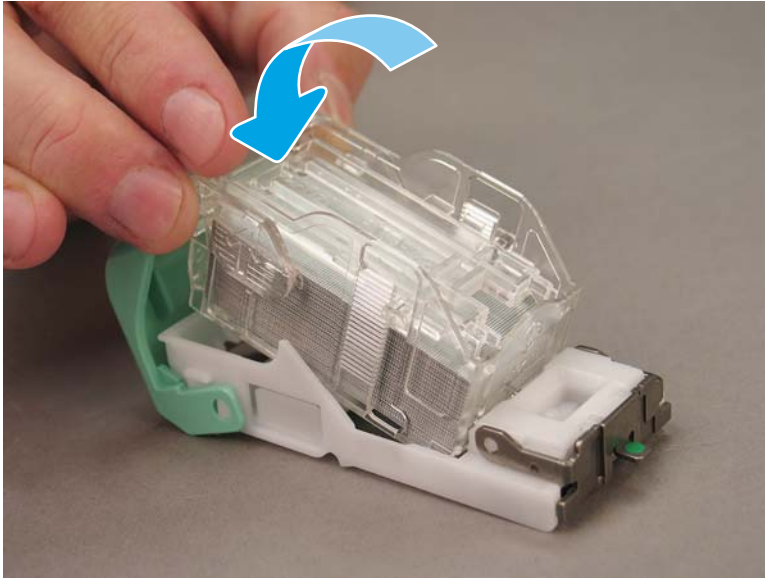
#### **再インストールのヒント：**

- ビデオ用にリサイクルと開梱の手順をここに追加します
- 新しいステイプルカートリッジをステイプルカートリッジキャリッジに挿入します。
- ステイプルカートリッジキャリッジアセンブリを取り付けます。

 **注記：**ステイプルカートリッジを交換するため、インナーフィニッシュャからステイプルカートリッジを取り外すためには、ステイプルカートリッジを空にする必要があります。



4.



5. ステイプルカートリッジのアクセスドアを閉じます。

#### ブックレットメーカーエリアのステイプルカートリッジの交換

[次の手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

HP LaserJet インナー フィニッシャおよびブックレットメーカー フィニッシャ 補充用ステイプルカートリッジ製品番号：Y1G13A。

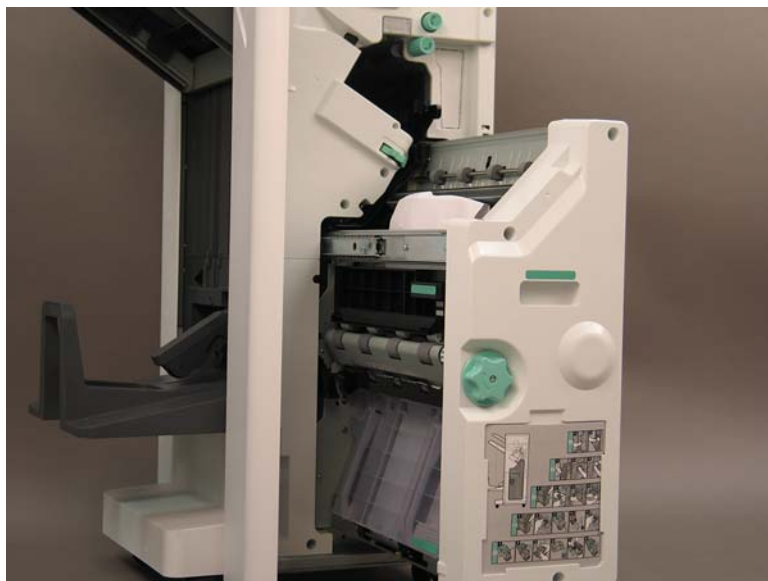
HP LaserJet ステイプラ/スタッカ 補充用ステイプルカートリッジ製品番号：Y1G14A

1. ブックレットメーカーのドアを開きます。

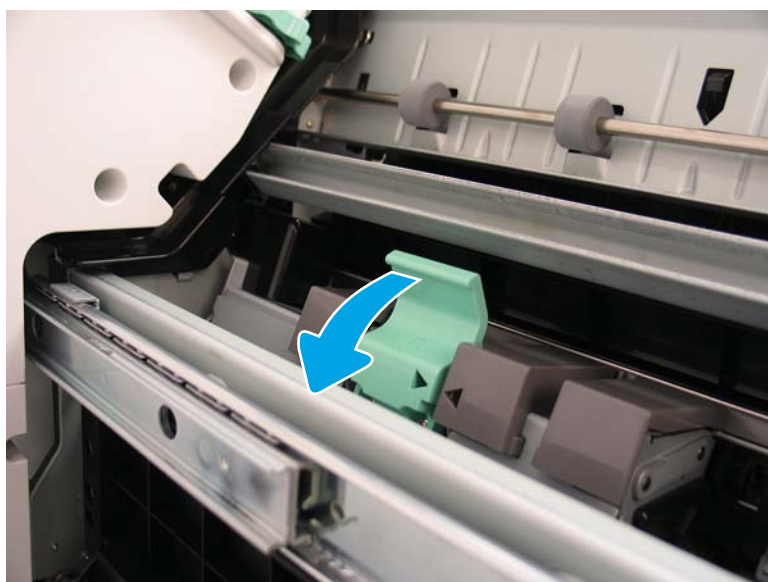





2. ブックレットメーカーアセンブリを止まるまで引き出します。




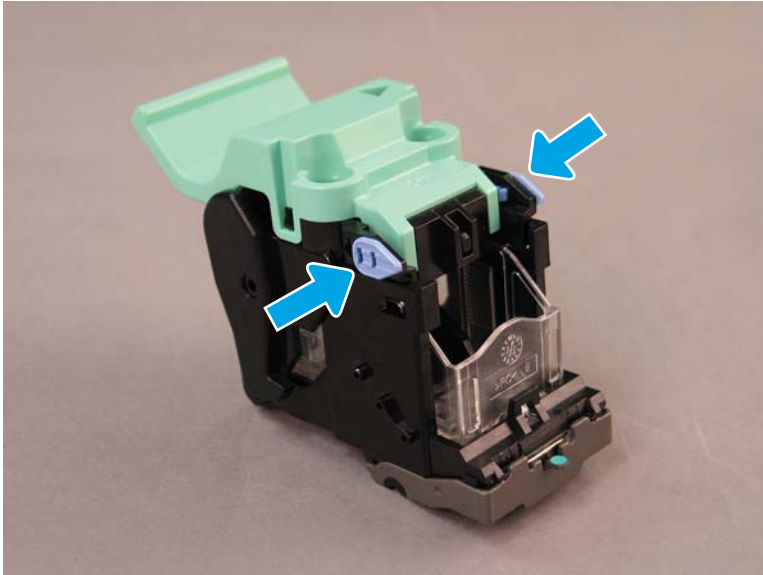
3. タブを引き下げて、ステイプルカートリッジを取り出します。



4. 青いタブをつまみ、ステイプルカートリッジキャリッジアセンブリの上部を回転させてステイプルカートリッジから外します。

 **重要**：空のステイプルカートリッジキャリッジを廃棄しないでください。新しいステイプルカートリッジアセンブリで再利用する必要があります。

 **注記**：ステイプルカートリッジを交換するため、インナーフィニッシャからステイプルカートリッジを取り外すためには、ステイプルカートリッジを空にする必要があります。



5. ステイプルカートリッジの2つのタブを持ち上げ、空のステイプルカートリッジを持ち上げてステイプルカートリッジのキャリッジアセンブリから取り出します。
6. 新しいステイプルカートリッジをステイプルカートリッジキャリッジアセンブリに挿入します。
7. ステイプルカートリッジキャリッジアセンブリの上部をカチッと音がするまで回転させて固定します。
8. ステイプルカートリッジキャリッジアセンブリをブックレットメーカーに再び取り付けます。
9. ブックレットメーカーアセンブリをスライドさせてフィニッシャアセンブリに押し込みます。
10. ブックレットメーカーのドアを閉じます。

#### ステイブラスタックエリアのステイプルカートリッジの交換

[次の手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

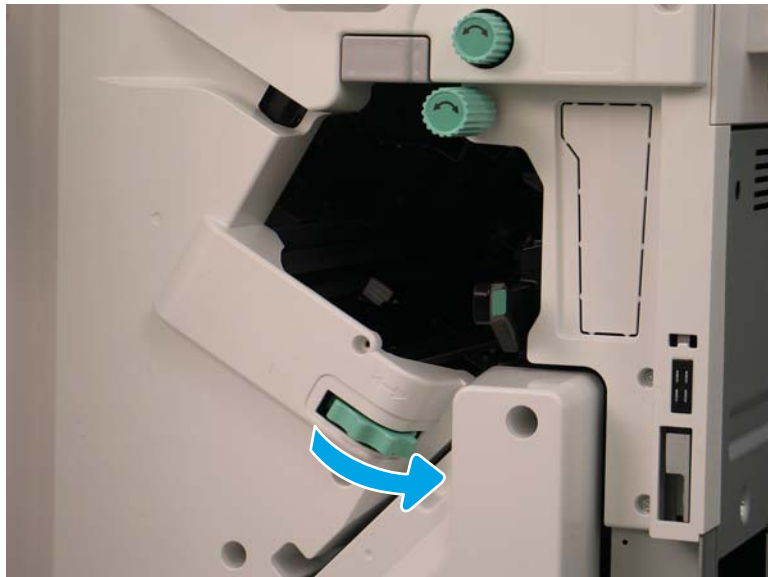
HP LaserJet ステイブラ/スタッカ フィニッシャ補充用ステイプルカートリッジ製品番号：Y1G14A。

HP LaserJet ステイブラ/スタッカ フィニッシャ補充用ステイプルカートリッジ：Y1G14A。

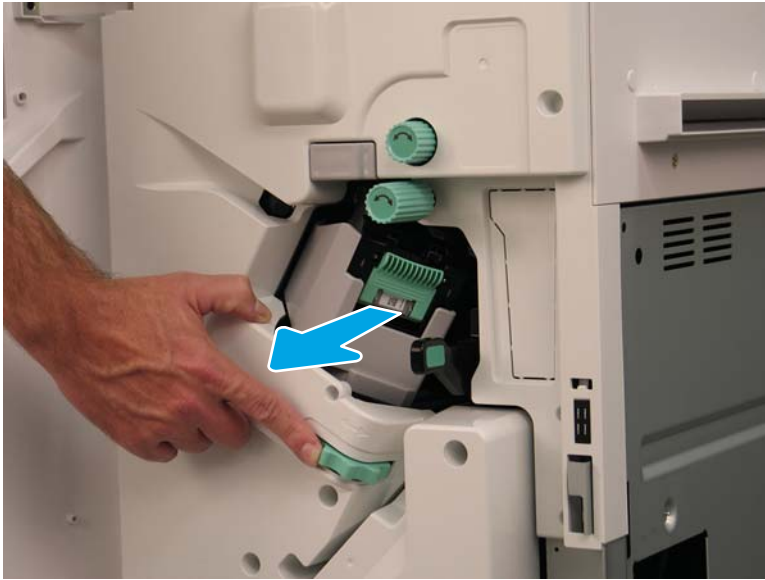
1. ブックレットメーカーのドアを開きます。




2. ノブを左に回して、ステイプルカートリッジアセンブリを完全に前方に移動します。




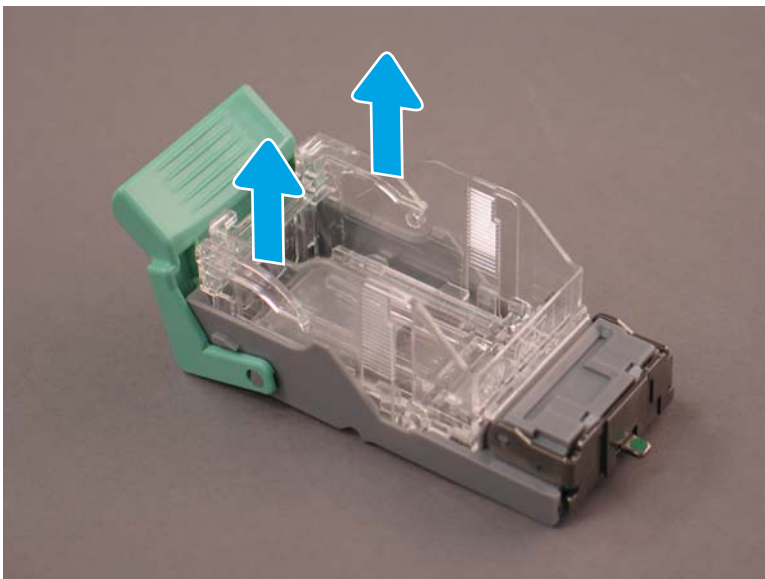
3. ノブを持ってステイプルカートリッジアセンブリを固定し、タブを押し下げてステイプルカートリッジを取り外します。



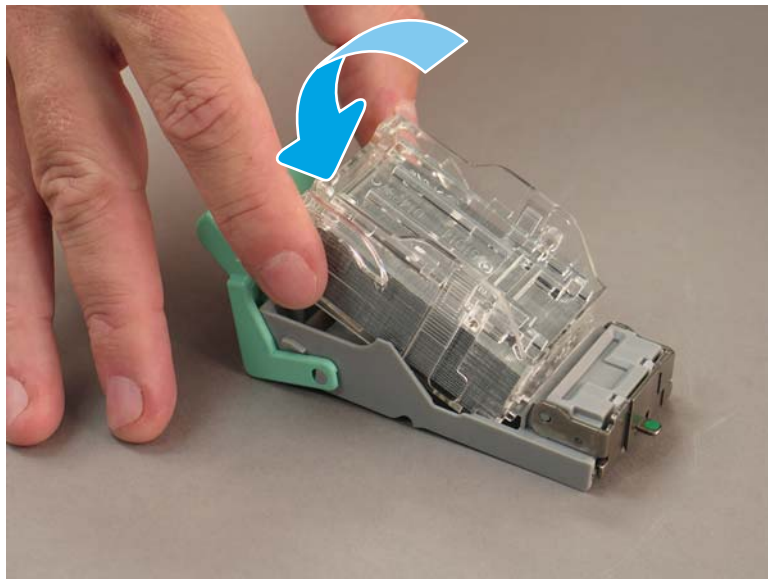
4. ステイプルカートリッジの2つのタブを持ち上げ、空のステイプルカートリッジを持ち上げてステイプルカートリッジのキャリッジアセンブリから取り出します。

 **重要**：空のステイプルカートリッジキャリッジを廃棄しないでください。新しいステイプルカートリッジアセンブリで再利用する必要があります。

 **注記**：ステイプルカートリッジを交換するため、インナーフィニッシャからステイプルカートリッジを取り外すためには、ステイプルカートリッジを空にする必要があります。



5. 新しいステイプルカートリッジをステイプルカートリッジキャリアに挿入します。



6. 緑色のギアを固定し、ステイプルカートリッジキャリアアセンブリを取り付けます。
7. ギアを右回転させて、ステイプルカートリッジキャリアアセンブリを所定の位置に移動します。
8. ブックレットメーカーのドアを閉じます。

## 車輪止め

取り付け手順が完了し、プリンタを最終的な場所に設置したら、車輪止めを設置します。

1. 車輪止めをプリンタの車輪に合わせてます。



2. 車輪止めをスライドさせて所定の位置まで押し込みます。



3. プリンタの4つすべての車輪でこの手順を実行します。







# 索引

## L

LPD 61

## お

オンサイトの最終的なセットアップ 69

印刷テスト 80

コピーテスト 80

スキャン ガラス、クリーニング  
グ 73

ステイプル 79

縦方向の隙間の確認 75

チェックリスト 70

トレイ ヒーター 89

トレイ ラベル 77

ファームウェアのアップグレード  
ド 79

用紙のセット 76

レーザー スキャナ アセンブ  
リ 71

## か

開梱 31

環境仕様 27

## き

基本的なプリンタの構成 21

キャビネット構成のプリンタ 22

## こ

構成の寸法

基本的なプリンタ 21

キャビネット付きのプリンタ  
22

ブックレット フィニッシャーお  
よび sHCI 付きのプリンタ 24

ブックレット フィニッシャー付  
きのプリンタ 23

このプリンタについて 1

お客様情報 4

注文情報 3

目的 2

## さ

再梱包 59

近距離の移動 59

長距離の移動 59

最初のサプライ品の取り付け

トナーの取り付け 36

## し

システム構成の寸法 21

車輪止め 104

周囲のスペース要件 26

準備 29

Flow ADF の白いバーのクリーニ  
ング 72

イメージング ドラムの取り付  
け(カラー モデル) 43

イメージング ドラムの取り付  
け(モノクロ モデル) 47

エンジンテスト 51

エンジンの準備 32

エンジンの調整 51

開梱 31

コンタクト イメージセンサ  
(CIS) のクリーニング 72

再梱包 59

最初のサプライ品の取り付け  
36

チェックリスト 30

積み重ね 32

フィニッシャー 34

輸送の準備 58

用紙のセット 51

仕様 19

環境 27

構成の寸法 21

サイズ 20

周囲のスペース 26

重量 20

電源要件 28

## す

ステイプラ/スタッカ フィニッシ  
ャ 93

## せ

設定 5

設定オプション 6

## ち

遅延差別化 61

処理に関する注記 66

その他の情報 66

注意事項 66

取り付け手順 62

マシン速度 62

## て

電源要件 28

## と

トナーの取り付け  
(カラー モデル) 36  
(モノクロ モデル) 39

取り付け手順

2000 枚 HCI 84

DCF 82

sHCI の取り付け 87

インナーパンチ 91

インナー フィニッシャー 90

完了 81

キャビネット スタンド 82  
車輪止め 104  
ジョブセパレータ 96  
フィニッシャ 90  
トレイ ラベル 77

## は

パンチ付きブックレット メーカー  
フィニッシャ 94

## ふ

ファームウェアのアップグレー  
ド 79  
フィニッシャ  
準備 34  
ステイプラ/スタッカ 93  
ステイプラ/スタッカ フィニッ  
シャ 93  
ステイプル 97  
取り付け手順 90  
パンチ付きブックレット メー  
カー フィニッシャ 94  
ブックレット フィニッシャ構成お  
よび sHCI 付きのプリンタ 24  
ブックレット フィニッシャ構成の  
プリンタ 23

## れ

レーザー スキャナ アセンブリ  
アセンブリ ウィンドウ、クリー  
ニング (カラー モデル) 71  
セットアップ後、クリーニング  
(カラー モデル) 71

## わ

ワークシート 9  
送信先の設定 16  
テクニカル サイトのセットア  
ップ 10  
電子メール設定 16  
ネットワーク ドライバの設  
定 15  
物流 12  
プリンタ ドライバの設定 15